SEKISUI

2012.10 改訂14版

新製品

■建物用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管・継手（建物排水・通気用）

エスロン®
耐火VPパイプ配管システム

耐火VPパイプ〈FS-VP®〉
耐火VPパイプS〈FS-VP-S〉
耐火プラADミニ継手〈FS-PAD-M〉
耐火DV継手〈FS-DV®〉

快適　安全安心　コスト削減

エスロン® プラスチック単管式排水システム

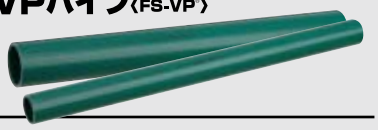
耐火VPパイプ配管システム

エスロン® プラスチック単管式排水システム

中低層階に最適 耐火プラADミニシステム

耐火プラADミニ継手
〈FS-PAD-M〉

耐火VPパイプ〈FS-VP〉



※立て管には、耐火VPパイプSも使用できます。

最下階合流システム

最下階住戸の排水も立て管への合流が可能になり、シンプルな配管が実現可能になりました。

高層階まで対応 耐火プラADシステム

耐火プラAD継手
〈FS-PAD〉

耐火VPパイプS
〈FS-VP-S〉

※耐火VPパイプも使用できます。

※耐火プラAD継手及び耐火VPパイプSについては本カタログに記載しておりません。別途、「エスロン プラスチック単管式排水システムカタログ」をご参照ください。

■本カタログの掲載マークについて

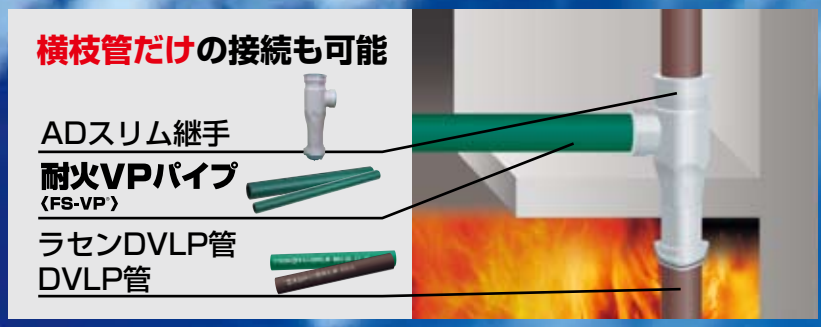
⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、又は重傷を負う危険性が想定される内容が記載されています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う危険性や物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

の充実ラインアップ

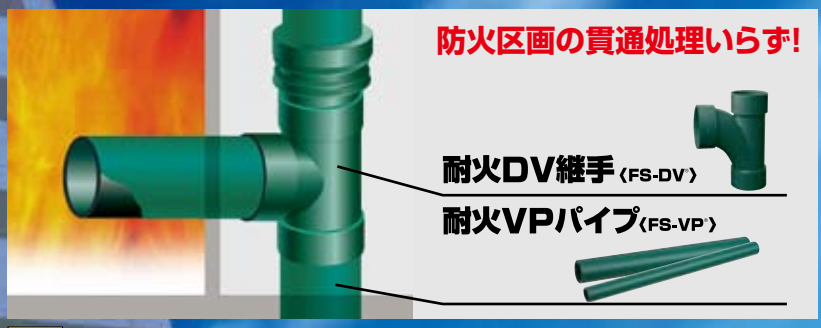
LINE UP

単管式排水システム

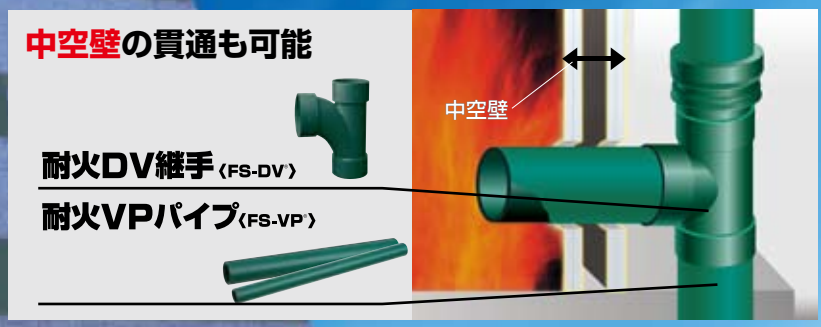


●従来のADスリム継手をお使いください

ループ通気方式・伸頂通気方式

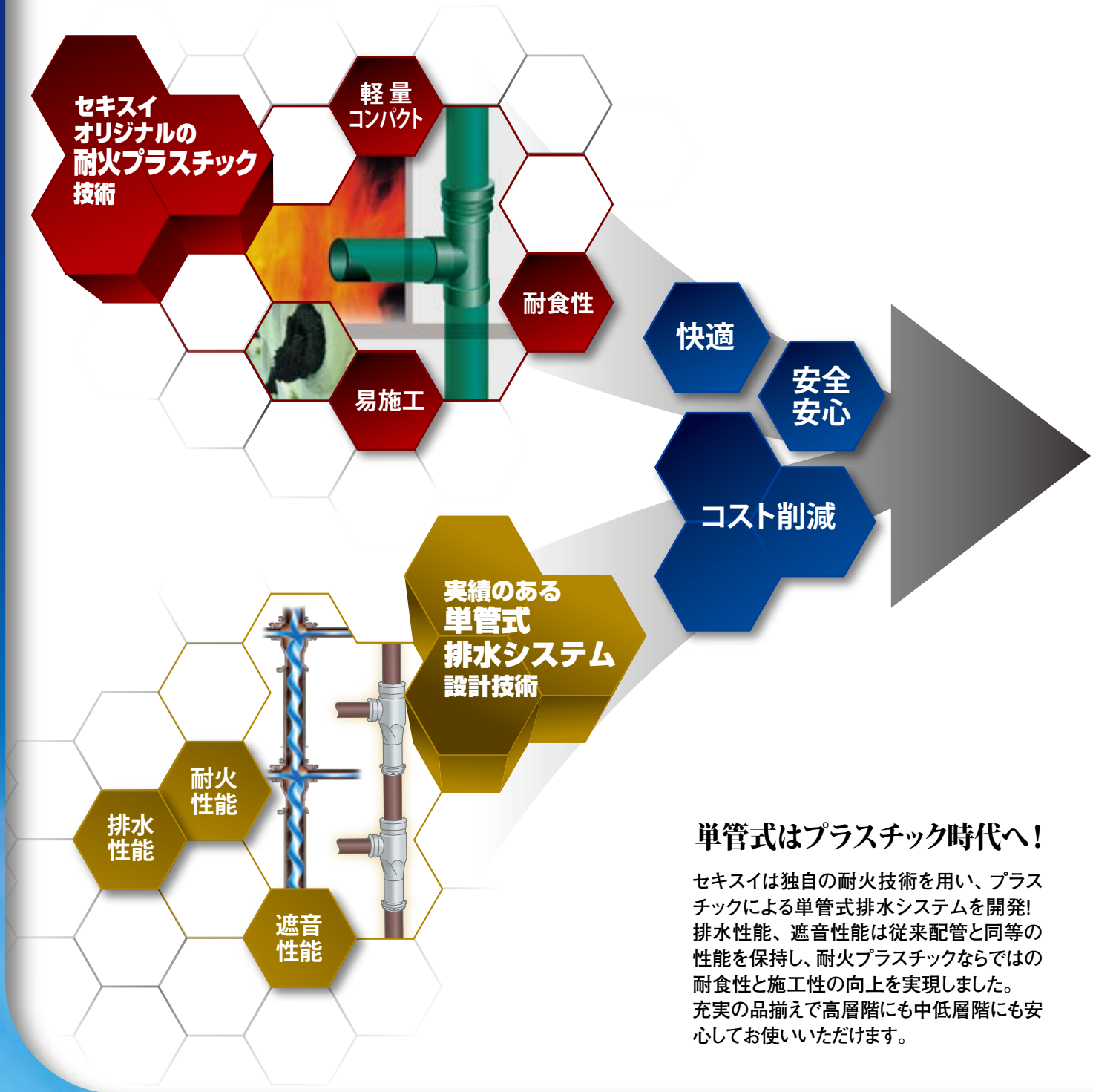


⚠注意 防火区画貫通部から1m以内の範囲では、必ず耐火VPパイプと耐火DV継手を組み合わせてご使用ください。



実績のある単管式排水システムの
セキスイオリジナルの耐火プラスチック

エスロン® プラスチック単管式排水システム
誕生コンセプトイメージ



単管式はプラスチック時代へ！

セキスイは独自の耐火技術を用い、プラスチックによる単管式排水システムを開発!
排水性能、遮音性能は従来配管と同等の性能を保持し、耐火プラスチックならではの耐食性と施工性の向上を実現しました。
充実の品揃えで高層階にも中低層階にも安心してお使いいただけます。

設計技術と技術が融合!

エスロン® プラスチック
単管式排水システム
コンセプト
concept

エスロン® プラスチック単管式排水システム

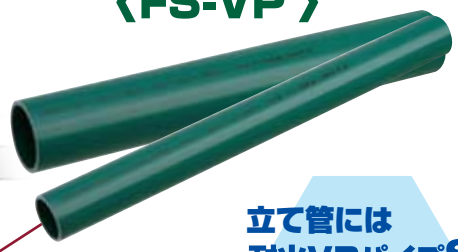
中低層階に最適

耐火プラADミニシステム

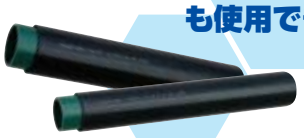
耐火プラAD ミニ継手
〈FS-PAD-M〉

＋

耐火VPパイプ
〈FS-VP®〉



立て管には
耐火VPパイプS
も使用できます!



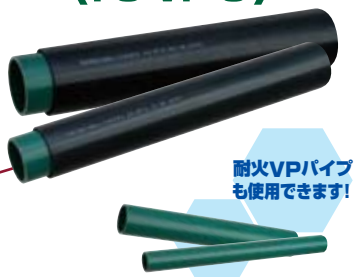
高層階まで対応

耐火プラADシステム

耐火プラAD継手
〈FS-PAD〉

＋

耐火VPパイプS
〈FS-VP-S〉

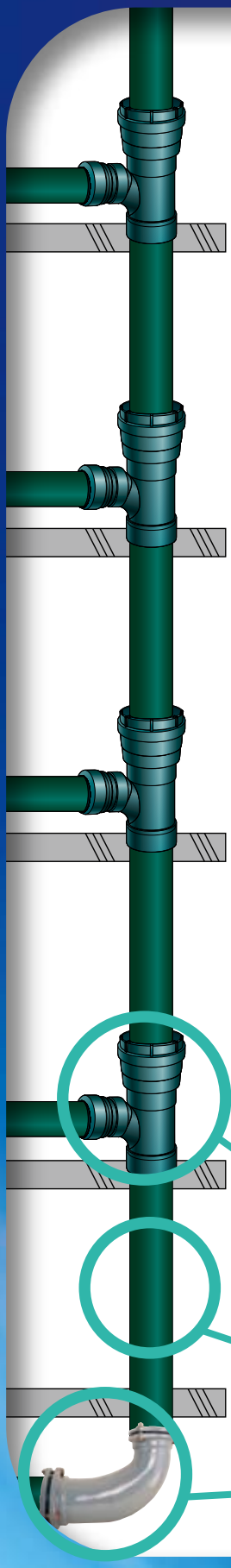


耐火VPパイプ
も使用できます!

※耐火プラAD継手及び耐火VPパイプSについて本カタログに記載しておりません。別途、「エスロン プラスチック単管式排水システムカタログ」をご参照ください。

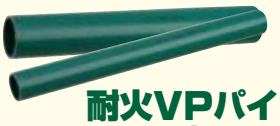
耐火プラADミニ継手＋耐火VPパイプにより実現した

エスロン® プラスチック単管式排水

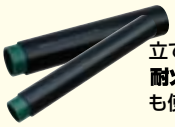


耐火プラADミニシステムの構造

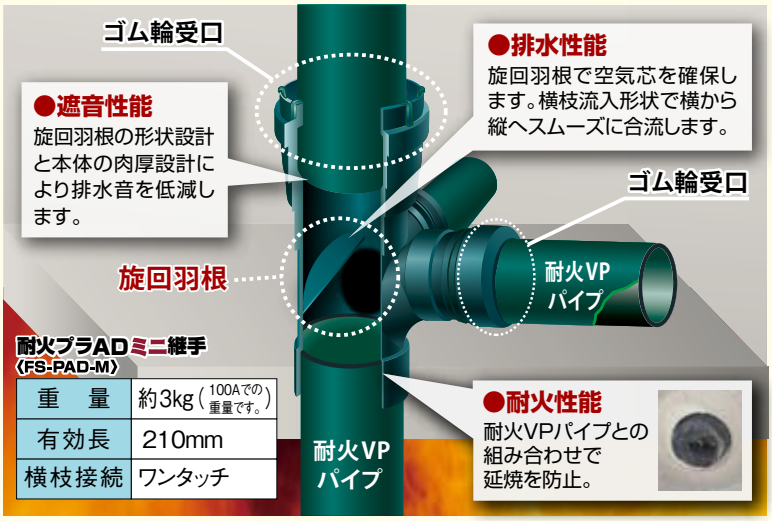
耐火プラAD ミニ継手 〈FS-PAD-M〉
遮音･排水の最適化により、コンパクト形状を実現



耐火VPパイプ 〈FS-VP®〉



立て管には **耐火VPパイプS** も使用できます

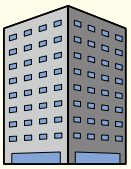


耐火プラADミニ継手 〈FS-PAD-M〉

重　量	約3kg（100Aでの重量です。）
有効長	210mm
横枝接続	ワンタッチ

性　能

排水性能 10階規模以下の中低層建物に必要な排水性能を確保

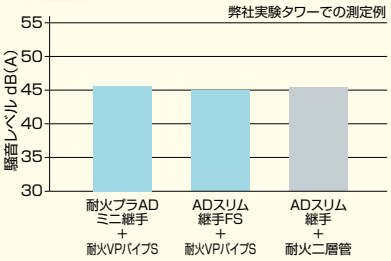


10 階規模以下

耐火性能 安心の耐火性能

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0503 PS060FL-0505
(財)日本消防設備安全センター性能評定番号	共住区画	KK22-010 KK22-012
	令８区画	RK22-002 RK22-004

遮音性能 従来のシステムと同等



こんな建物に耐火プラADミニシステムが使えます

階数は？
10階規模以下の集合住宅、ホテル客室
※立て管への流入器具によっては、7階規模以下となります。
※最下階合流の場合は1階分低くなります。

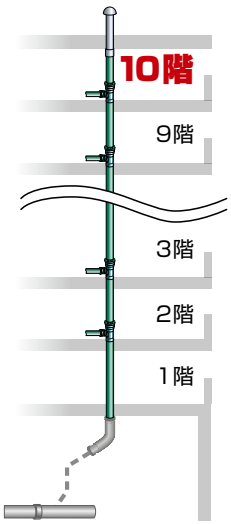
立て管の状態は？
立て管の途中にはオフセットがないこと。

最下階の状態は？
最下階排水別系統、最下階合流システムどちらも可能です。

サブ横主管は？
サブ横主管のオフセット高さは4m以下であること。

※脚部には必ずエスロンAD脚部継手をご使用ください。

詳しくはP19「耐火プラADミニシステムの設計マニュアル」をご参照ください。



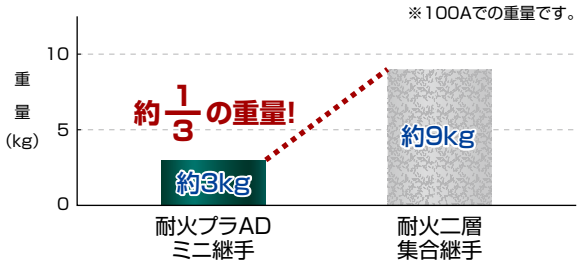
システム

エスロン プラスチック
単管式排水システム
解　説
explanation

特　長

軽量 コンパクト

●耐火プラADミニ継手、耐火VPパイプは、従来品の半分以下の重さです。



●胴体径が小さく、スリーブ径のサイズダウンが図れます。

易施工

●立て管、横枝管には塩ビ管と同寸法の耐火VPパイプを接続。
耐火二層管と比べて、切断作業、取り扱い性に優れます。

●横枝接続はゴム輪ワンタッチ。パイプの熱伸縮の吸収も行います。

●特別な貫通処理を施すことなく、管・継手をモルタルで
埋め戻すだけで、防火区画貫通が可能です。

耐食性

●排水で実績のある塩ビ素材であり、サビは発生しません。

メリット

安全 安心

●施工ばらつきがなく確実な耐火性能が発揮されます。

●サビが発生せず、耐久性に優れます。

●床下空間での横枝管の勾配確保も容易で、信頼性の高い排水管路が実現します。

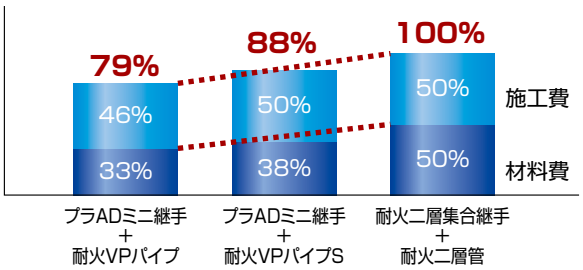
快適

●軽量･コンパクト、易施工により、工期短縮、確実施工が図れます。

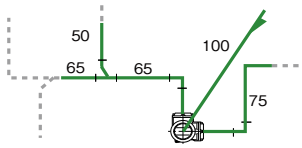
●切断粉塵なども少なく、清潔な作業環境が実現します。

コスト 削減

●材料、施工
トータルで
コスト削減が
図れます。



■モデルケース
集合住宅 階高2.9m 1フロアのみ比較



※工事費は公共建築工事積算基準
(平成21年度版)参照
材料費は2012年7月建設物価参照

耐火VPパイプ
耐火テクノロジー

炎を防ぐカギは、パイプの中間層にあり!

セキスイの開発した耐火テクノロジーにより塩ビ管がさらに進化! 熱によりパイプの中間層が膨張し、貫通部からの熱気の浸入を遮断。火災の際の延焼を防止します。
排水管･通気管の施工において従来、手間のかかっていた区画貫通処理も不要。
スピーディな施工と確かな安心を実現する耐火VPパイプは適用範囲を広げ、さらに使いやすくなりました。プラスチックのパイオニア、エスロンパイプはこれからも進化し続けます。

耐火試験の状況

●設置状況　●炉内　●2時間後

特長　集合住宅、事務所ビル、ホテルなどの排水、通気、雨水管路で幅広く使用可能です!(単管式、ループ通気方式、伸頂通気方式)

耐火DV継手は耐火VPパイプとの組み合わせで確実に延焼を防止

耐火DV継手には燃焼を遅らせる特殊な配合を採用。耐火VPパイプとの組み合わせで確実に防火区画貫通部からの延焼を防止します。

⚠注意　防火区画貫通部から1m以内の範囲では、必ず耐火VPパイプと耐火DV継手を組み合わせてご使用ください。

ADスリム継手との組み合わせで延焼防止を実現

立て管の接続では、「ADスリム継手FS」と組み合わせることで、確実に防火区画貫通部からの延焼を防止します。
横枝管だけの接続でも、耐火性能が認められました。

⚠注意　立て管の接続には、必ず「ADスリム継手FS」をご使用ください。

従来の塩ビ管と同等の取り扱いが可能

管は硬質ポリ塩化ビニル管(VP管)JIS K 6741、継手は排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手(DV継手)JIS K 6739と寸法・性能が同等。軽量で施工性が容易。耐食性や耐薬品性など従来の塩ビ管と同様の優れた特長を併せ持ちます。

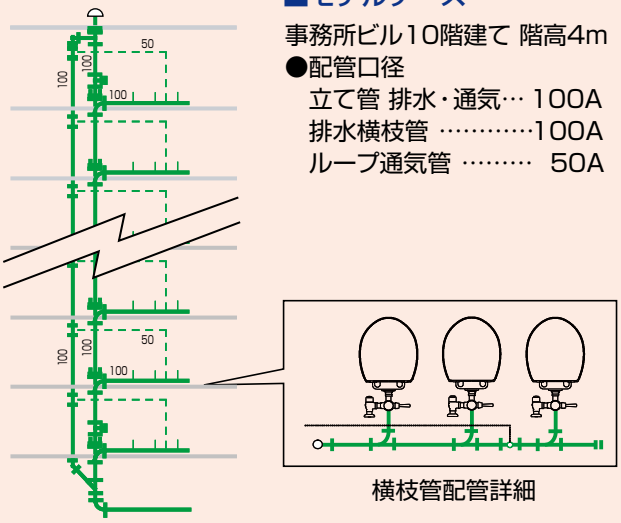
防火区画の貫通がパイプだけで可能

国土交通大臣認定および(財)日本消防設備安全センター性能評定(共住区画・令8区画)を取得しています。

⚠注意　換気・ダクト管用途には使用できません。

耐火VPパイプ
ループ通気方式／単管式排水システムの経済比較

ループ通気方式の場合（耐火VPパイプ+耐火DV継手）



■モデルケース

事務所ビル10階建て 階高4m

●配管口径

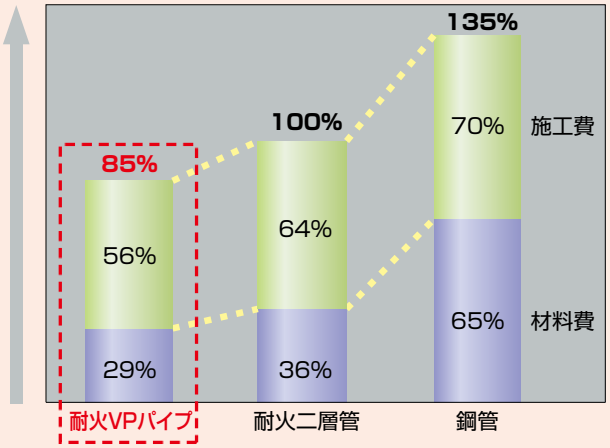
立て管 排水・通気… 100A

排水横枝管 ……100A

ループ通気管 …… 50A

■他管種との経済比較

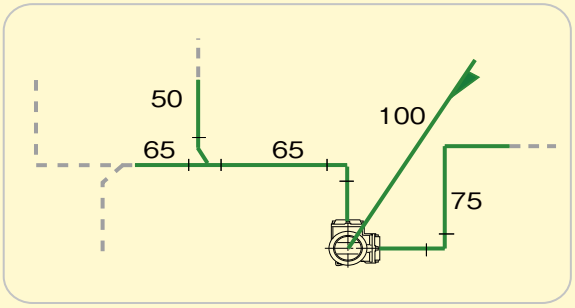
（耐火二層管を100とした場合の指数）



単管式排水システムの場合（耐火VPパイプ+ADスリム継手）

■モデルケース

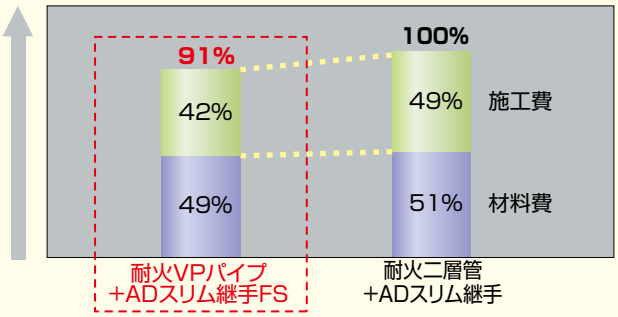
集合住宅 階高2.9m 1フロアのみ比較



■他管種との経済比較

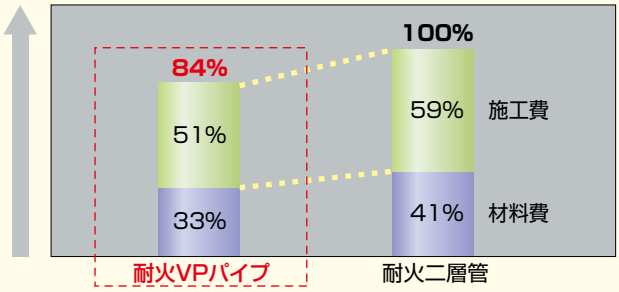
（耐火二層管を100とした場合の指数）

■立て管・横枝実線部分およびADスリム継手について積算



立て管・横枝管・継手

■横枝実線部分について積算

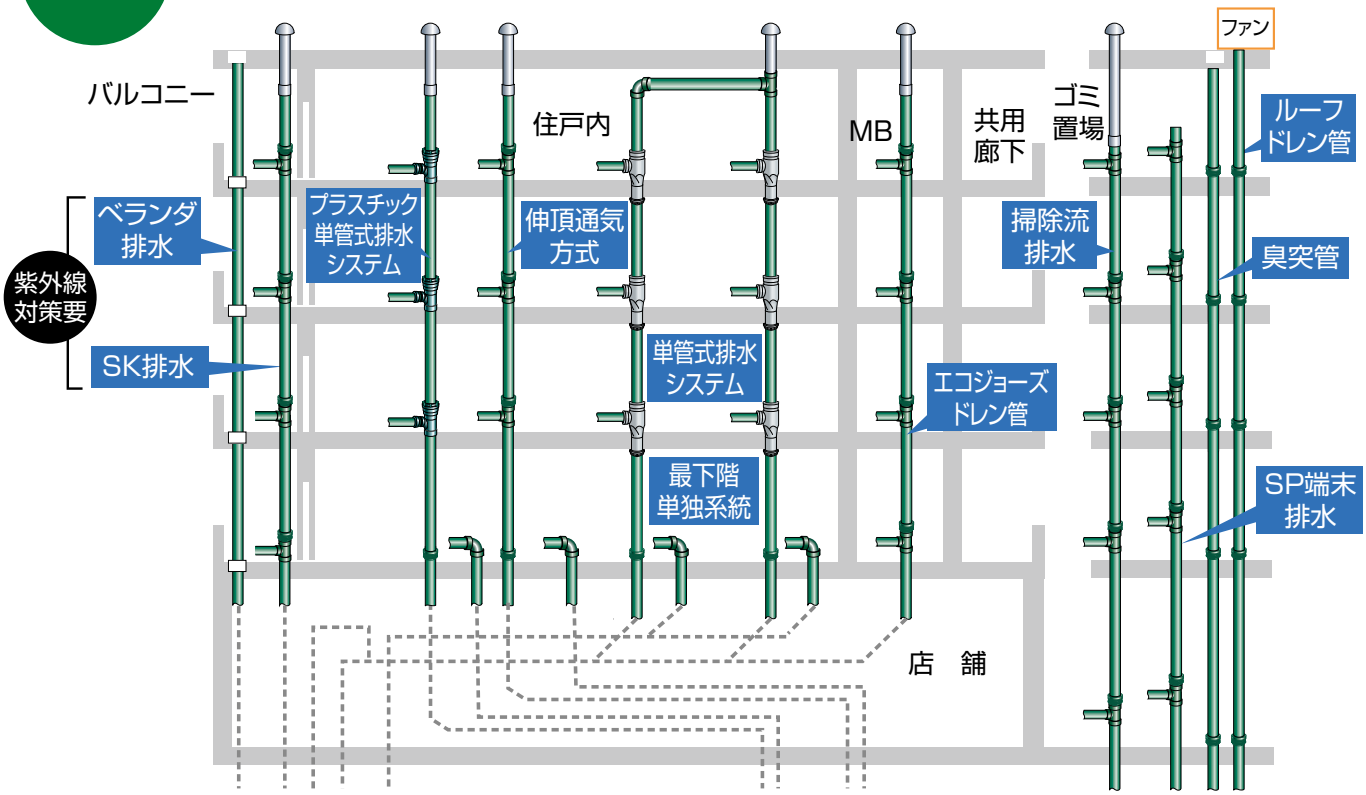


横枝管

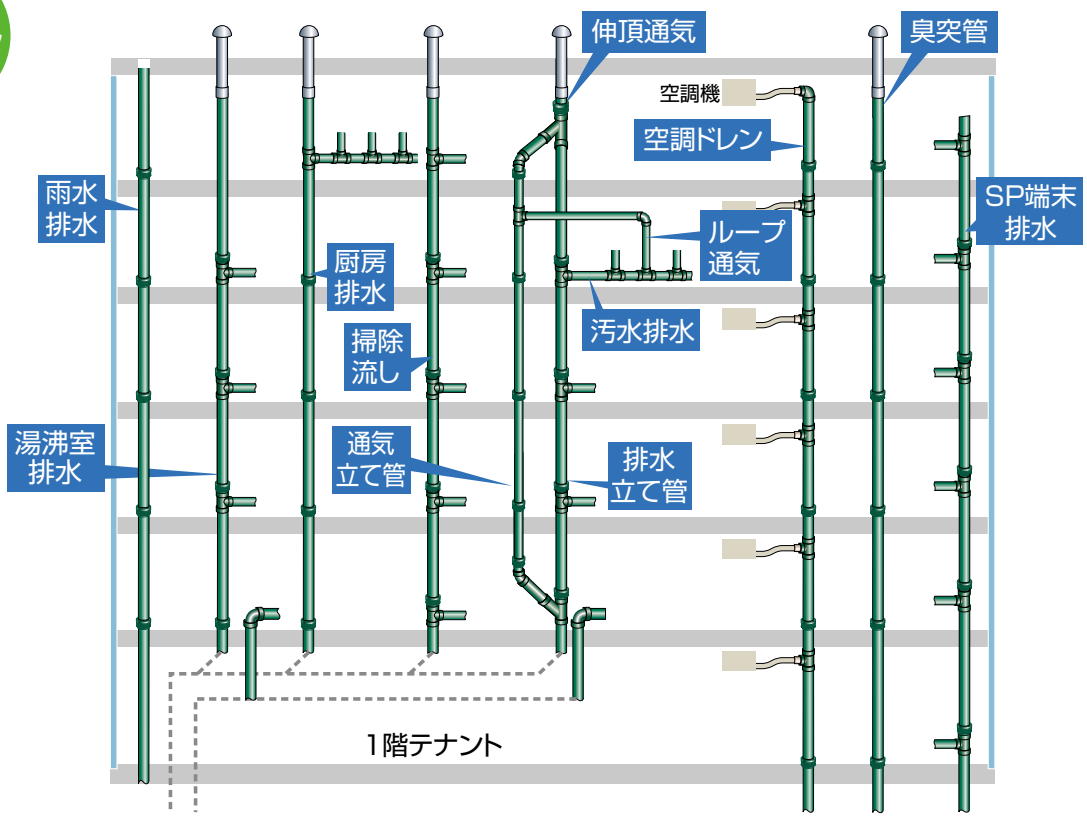
工事費は公共建築工事積算基準（平成21年度版）参照
材料費は2012年7月建設物価参照

配管システム適用例

集合住宅

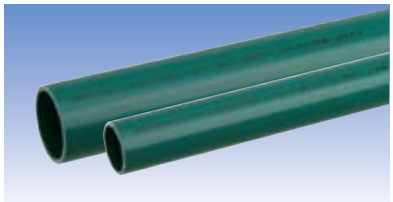


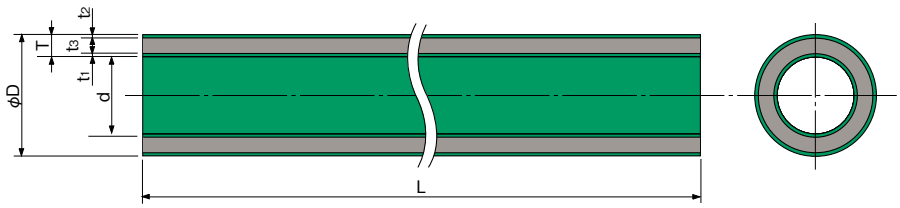
事務所ビル



管・継手の規格

耐火VPパイプ〈FS-VP®〉

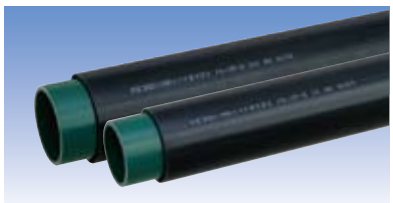


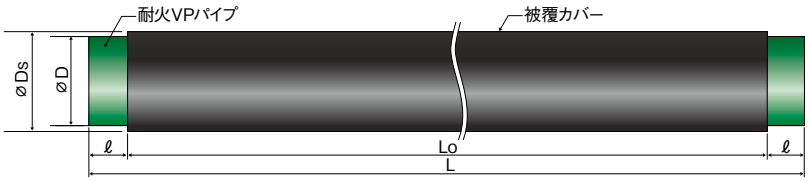


単位:mm

呼び径	外径 D			全体厚さ T		内層厚さ t1 外層厚さ t2	中間層厚さ t3	長さL		参　考		品　番	価格(円)
	基準寸法	最大・最小外径の許容差	平均外径の許容差	基準寸法	許容差	最小	最小	基準寸法	許容差	近似内径d	質量(kg/m)		
40	48.0	±0.30	±0.20	4.0	±0.4	0.3	2.1	4000	±10	40	0.797	FSVP404	4,100
50	60.0	±0.40	±0.20	4.5	±0.4	0.3	2.4	4000	±10	51	1.132	FSVP504	5,000
65	76.0	±0.50	±0.30	4.5	±0.4	0.3	2.4	4000	±10	67	1.458	FSVP654	6,900
75	89.0	±0.50	±0.30	5.9	±0.4	0.4	3.2	2900	±10	77	1.610	FSV7529	7,000
								4000			2.221	FSVP754	8,300
100	114.0	±0.60	±0.40	7.1	±0.5	0.5	3.9	2900	±10	100	2.493	FSV1H29	10,000
								4000			3.438	FSVP1H4	12,100
125	140.0	±0.80	±0.50	7.5	±0.5	0.6	4.1	4000	±10	125	4.501	FSVP1Q4	17,100

耐火VPパイプS〈FS-VP-S〉





単位:mm

呼び径	耐火VPパイプS 外径Ds (mm)	内管 耐火VP 外径D (mm)			内管 耐火VP	被覆カバー	管端長さ	標準重量 (kg/本)	品　番	価格(円)
		基準寸法	最大・最小外径の許容差	平均外径の許容差	長さ L (mm)	長さ Lo (mm)	ℓ [標準] (mm)			
75	102.0	89.0	±0.50	±0.30	2900±10	2800±10	50	10.29	FS7529S	9,800
100	127.0	114.0	±0.60	±0.40	2900±10	2800±10	50	14.77	FS1H29S	14,100

※耐火VPパイプSは、耐火プラAD継手の立て管にのみご使用いただけます。

耐火プラADミニ継手〈FS-PAD-M〉

品番の見方

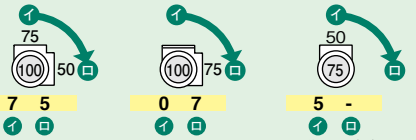
品番例 **PD M 1 75**

- 横枝管管径と方向（7･6･5･0の4種類）
- 立て管管径（7･1の2種類）
- ミニ
- 継手本体の種類

立て管呼び径
1 ……100
7 ……75

横枝管呼び径
7 ……75
6 ……65
5 ……50
0 …キャップ接続口なし面

方　向
横枝管の最大管径を上（イ）にして右回りにイ→ロの順で設定する。



※最後の0は省略する。

呼び径75（無流入）

種　類	品名（サイズ）/価格	図　例 / 品　番
	プラADミニ75 価格:6,500円	75 品番:PDM7

呼び径75（1方向）

種　類	品名（サイズ）/価格	図　例 / 品　番
	プラADミニ 75-50 価格:6,500円	50 75 品番:PDM75

呼び径100（無流入）

種　類	品名（サイズ）/価格	図　例 / 品　番
	プラADミニ100 価格:8,000円	100 品番:PDM1

呼び径100（1方向）

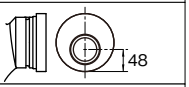
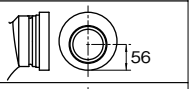
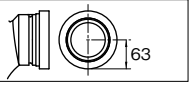
種　類	品名（サイズ）/価格	図　例 / 品　番
	プラADミニ 100-75 価格:8,000円	100 75 品番:PDM107
	プラADミニ 100-65 価格:8,000円	100 65 品番:PDM106
	プラADミニ 100-50 価格:8,000円	100 50 品番:PDM105

呼び径100（2方向）

種　類	品名（サイズ）/価格	図　例 / 品　番	
	プラADミニ 100-75×75 価格:9,500円	75 100 75 品番:PDM177	
	プラADミニ 100-75×65 価格:9,500円	75 100 65 品番:PDM176	65 100 75 品番:PDM167
	プラADミニ 100-75×50 価格:9,500円	75 100 50 品番:PDM175	50 100 75 品番:PDM157
	プラADミニ 100-65×65 価格:9,500円	65 100 65 品番:PDM166	
	プラADミニ 100-65×50 価格:9,500円	65 100 50 品番:PDM165	50 100 65 品番:PDM156
	プラADミニ 100-50×50 価格:9,500円	50 100 50 品番:PDM155	

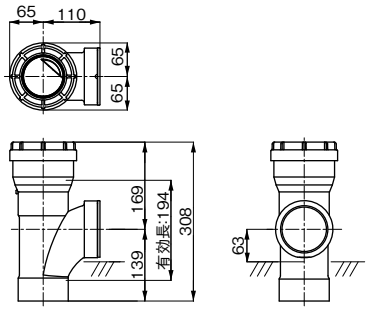
耐火プラADミニ継手の納まり

横枝受口部共通寸法

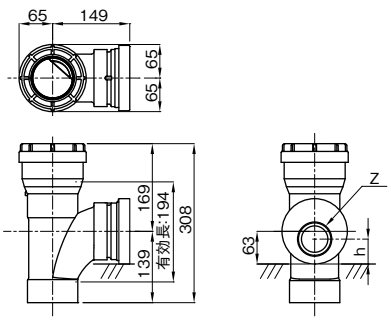
受口の呼び径（ZおよびZ'）	受口形状およびhおよびh'寸法
50	 48
65	 56
75	 63

※横枝パイプ挿入長さ=55mm

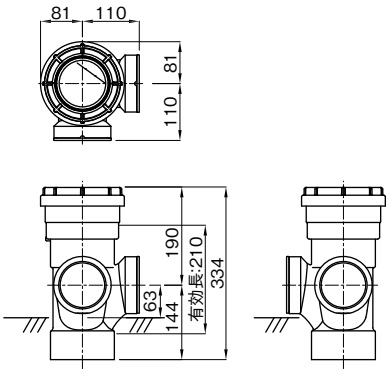
呼び径75（無流入）



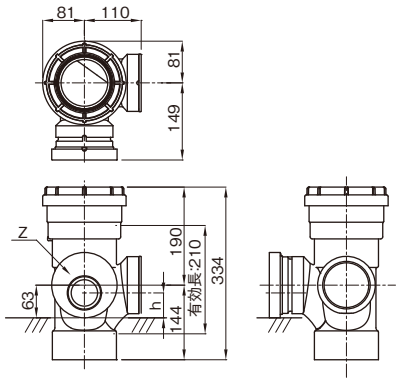
呼び径75（1方向）



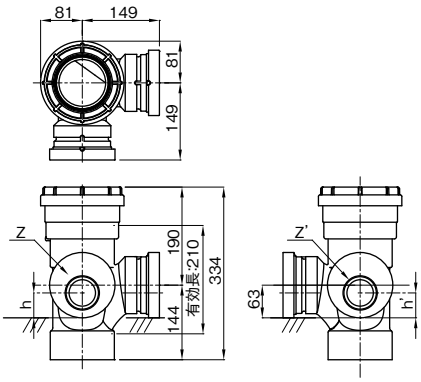
呼び径100（無流入）



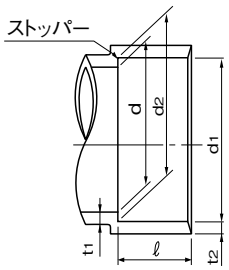
呼び径100（1方向）



呼び径100（2方向）



耐火DV継手〈FS-DV®〉



受口およびその他共通寸法

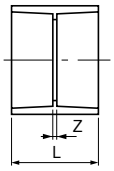
単位:mm

呼び径	d1		d2		ℓ		d		t1	t2
	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	最小寸法	
40	48.30	±0.30	47.80	±0.30	22	±1	40.0	±0.9	2.7	2.5
50	60.35	±0.30	59.75	±0.30	25	±1	51.0	±0.9	3.1	3.0
65	76.40	±0.30	75.70	±0.30	35	±1	67.0	±0.9	3.1	3.0

単位:mm

呼び径	d1		d2		ℓ		d		t1	t2
	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差	最小寸法	
75	89.45	±0.30	88.65	±0.30	40	±2	77.2	±0.9	3.6	3.4
100	114.55	±0.35	113.55	±0.35	50	±2	98.8	±1.0	4.5	4.3
125	140.70	±0.40	139.40	±0.40	65	±2	125.0	±1.2	5.4	4.7

ソケット〈DS〉

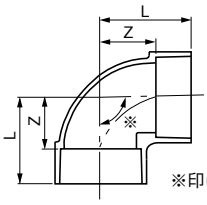


単位:mm

呼び径	Z	L	品　番	価格(円)
40	3	47	FSDS40	550
50	3	53	FSDS50	640
65	3	73	FSDS65	760
75	4	84	FSDS75	840
100	4	104	FSDS1H	1,120
125	4	134	FSDS1Q	1,730

備考:1. Zの許容差は±2mmとします。　2. Lは標準寸法を示します。

90°エルボ〈DL〉

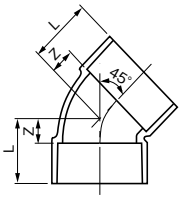


単位:mm

呼び径	Z	L	品　番	価格(円)
40	27	49	FSDL40	730
50	33	58	FSDL50	910
65	42	77	FSDL65	1,100
75	48	88	FSDL75	1,270
100	62	112	FSDL1H	1,860
125	75	140	FSDL1Q	2,800

備考:1. Zの許容差は±2mmとします。　2. 流れ角度は91°10'±30'とします。
3. Lは標準寸法を示します。

45°エルボ〈45L〉

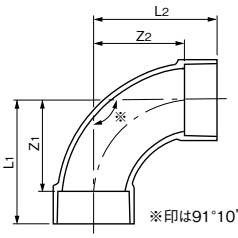


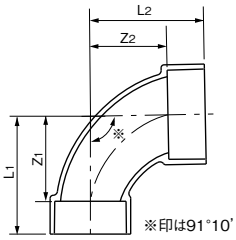
単位:mm

呼び径	Z	L	品　番	価格(円)
40	14	36	FS4L40	700
50	18	43	FS4L50	820
65	22	57	FS4L65	1,020
75	25	65	FS4L75	1,140
100	30	80	FS4L1H	1,600
125	38	103	FS4L1Q	2,500

備考:1. Zの許容差は±2mmとします。　2. Lは標準寸法を示します。

90°大曲りエルボ〈LL〉　径違い90°大曲りエルボ〈LL〉



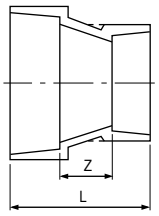


単位:mm

呼び径	Z1	Z2	L1	L2	品　番	価格(円)
40	52	52	74	74	FSLL40	1,170
50	66	66	91	91	FSLL50	1,320
65	90	90	125	125	FSLL65	1,580
75	100	100	140	140	FSLL75	1,860
100	128	128	178	178	FSLL1H	2,620
125	140	140	205	205	FSLL1Q	3,740
100×75	128	128	168	178	FSLL1H1	2,870

備考:1. Zの許容差は±2mmとします。　2. 流れ角度は91°10'±30'とします。
3. Lは標準寸法を示します。

インクリーザ〈IN〉



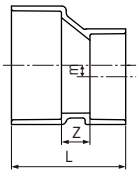
単位:mm

呼び径	Z	L	品　番	価格(円)
50× 40	20	67	FSIN501	610
65× 40	20	77	FSIN652	650
65× 50	20	80	FSIN651	700
75× 40	25	87	FSIN753	720
75× 50	25	90	FSIN752	770
75× 65	25	100	FSIN751	840
100× 40	30	102	FSIN1H4	850
100× 50	30	105	FSIN1H3	900
100× 65	30	115	FSIN1H2	1,000
100× 75	30	120	FSIN1H1	1,050
125× 75	35	140	FSIN1Q2	1,430
125×100	35	150	FSIN1Q1	1,800

備考:1. Zの許容差は±2mmとします。　2. Lは標準寸法を示します。

管・継手の規格

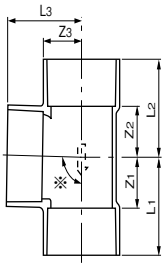
偏芯インクリーザ〈IN〉



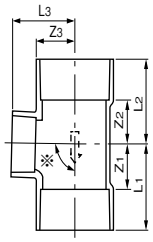
単位:mm

呼び径	Z	L	m	品　番	価格(円)
50× 40	20	67	5.5	FSIH501	680
65× 50	20	80	8	FSIH651	780

90°Y〈DT〉　径違い90°Y〈DT〉



※印は91°10'



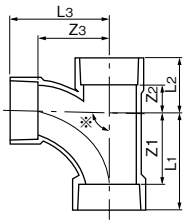
※印は91°10'

単位:mm

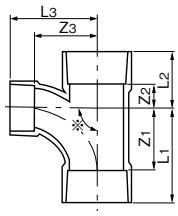
呼び径	Z_1	Z_2	Z_3	L_1	L_2	L_3	品　番	価格(円)
40	27	27	27	49	49	49	FSDT40	720
50	34	34	34	59	59	59	FSDT50	1,150
65	42	43	42	77	78	77	FSDT65	1,500
75	48	49	48	88	89	88	FSDT75	1,790
100	62	63	62	112	113	112	FSDT1H	2,690
125	75	76	75	140	141	140	FSDT1Q	4,190
50× 40	27	27	33	52	52	55	FSDT501	1,100
65× 40	27	28	42	62	63	64	FSDT652	1,200
65× 50	34	35	42	69	70	67	FSDT651	1,410
75× 40	27	28	48	67	68	70	FSDT753	1,200
75× 50	34	35	48	74	75	73	FSDT752	1,520
75× 65	42	43	48	82	83	83	FSDT751	1,680
100× 40	27	28	62	77	78	84	FSDT1H4	1,930
100× 50	34	35	62	84	85	87	FSDT1H3	2,030
100× 65	42	43	62	92	93	97	FSDT1H2	2,230
100× 75	48	49	62	98	99	102	FSDT1H1	2,360
125×100	61.5	63	75	126.5	128	124.5	FSDT1Q1	3,740

備考:1. Z1、Z2、Z3の許容差は±2mmとします。　2. 流れ角度は91°10'±30'とします。
3. L1、L2、L3は標準寸法を示します。

90°大曲りY〈LT〉　径違い90°大曲りY〈LT〉



※印は91°10'



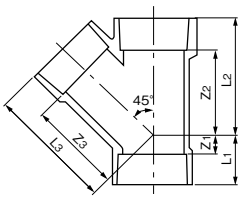
※印は91°10'

単位:mm

呼び径	Z_1	Z_2	Z_3	L_1	L_2	L_3	品　番	価格(円)
40	52	23	52	74	45	74	FSLT40	1,150
50	66	26	66	91	51	91	FSLT50	1,300
65	90	33	90	125	68	125	FSLT65	1,690
75	100	30	100	140	70	140	FSLT75	1,970
100	128	45	128	178	95	178	FSLT1H	3,020
125	140	50	140	205	115	205	FSLT1Q	4,730
50× 40	52	23	57	77	48	79	FSLT501	1,220
65× 40	52	24	66	87	59	88	FSLT652	1,520
65× 50	66	27	74	101	62	99	FSLT651	1,530
75× 40	52	25	71	92	65	93	FSLT753	1,580
75× 50	66	29	79	106	69	104	FSLT752	1,690
75× 65	90	32	95	130	72	130	FSLT751	1,880
100× 40	52	28	82	102	78	104	FSLT1H4	2,130
100× 50	66	32	90	116	82	115	FSLT1H3	2,290
100× 65	90	36	107	140	86	142	FSLT1H2	2,500
100× 75	100	33	110	150	83	150	FSLT1H1	2,630
125× 75	100	42	124	165	107	164	FSLT1Q2	3,080
125×100	128	52	140	193	117	190	FSLT1Q1	4,290

備考:1. Z1、Z2、Z3の許容差は±2mmとします。　2. 流れ角度は91°10'±30'とします。
3. L1、L2、L3は標準寸法を示します。

45°Y〈Y〉



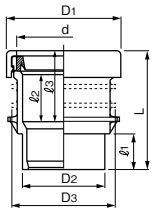
単位:mm

呼び径	Z_1	Z_2	Z_3	L_1	L_2	L_3	品　番	価格(円)
40	12	58	62	34	80	84	FSY40	1,100
50	20	72	78	45	97	103	FSY50	1,200
65	20	92	98	55	127	133	FSY65	1,200
75	26	106	115	66	146	155	FSY75	1,810
100	32	134	144	82	184	194	FSY1H	2,800
125	38	172	175	103	237	240	FSY1Q	4,580
50× 40	8	62	70	33	87	92	FSY501	1,050
65× 40	−1	72	82	34	107	104	FSY652	1,120
65× 50	8	80	88	43	115	113	FSY651	1,390
75× 40	−6	78	92	34	118	114	FSY753	1,450
75× 50	3	86	98	43	126	123	FSY752	1,570
75× 65	14	98	106	54	138	141	FSY751	1,720
100× 40	−14	96	112	36	146	134	FSY1H4	2,100
100× 50	−8	96	118	42	148	143	FSY1H3	2,250
100× 65	3	110	125	53	160	160	FSY1H2	2,290
100× 75	19	118	132	69	168	172	FSY1H1	2,580
125×100	19	150	171	84	215	221	FSY1Q1	4,150

備考:1. Z_1、Z_2、Z_3の許容差は±2mmとします。
2. L_1、L_2、L_3は標準寸法を示します。

差込ソケット〈ES〉

⚠注 意　ゴムリングにはエスロン滑剤No.1を必ずご使用ください。



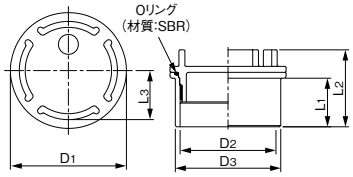
単位:mm

呼び径	D_1	D_2	D_3	d	L	ℓ_1	ℓ_2	ℓ_3	品　番	価格(円)
40	69	48	60	48.9	80	23	34	48	FSSS40	1,300
50	85	60	76	60.8	85	26	35	51	FSSS50	1,350
65	110	76	86	77.1	103	36	37	58	FSSS65	1,400
75	118	89	114	90.0	113	41	44	65	FSSS75	1,420
100	148	114	140	115.2	134	51	51	76	FSSS1H	1,990
125	181	140	165	141.2	160	66	53	83	FSSS1Q	3,700

備考:1. D_3の寸法は支持金具取付部寸法を示します。
2. 点線の通りのリブが付いています(固定バンド用)。

管・継手の規格

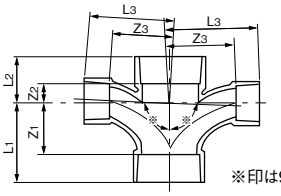
ねじ式掃除口



単位:mm

呼び径	D1	D2	D3	L1	L2	L3	締付けトルク(N·m)	品　番	価格(円)
40	55	41	48	23	44.5	24	4	FSCO40	690
50	68	51	60	26	47.5	29	5	FSCO50	730
65	84	69	76	36	57.5	36	5	FSCO65	840
75	98	81	89	41	65	42	5	FSCO75	940
100	125	104	114	51	76	46	5	FSCO1H	1,400

径違い90°大曲両Y〈WLT〉

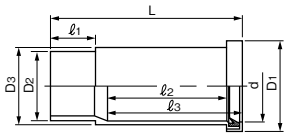


※印は91°10'

単位:mm

呼び径	Z1	Z2	Z3	L1	L2	L3	品　番	価格(円)
100×75	100	40	110	150	90	150	FSWT1H1	6,250

やりとりソケット〈LES〉

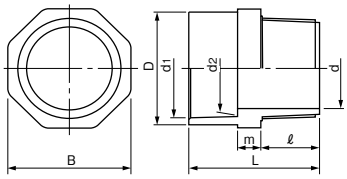


⚠注意　ゴムリングにはエスロン滑剤No.1を必ずご使用ください。

単位:mm

呼び径	D1	D2	D3	d	L	ℓ1	ℓ2	ℓ3	品　番	価格(円)
40	69	48	54.0	48.6	121.5	23	78	92.0	FSYS40	1,380
50	85	60	67.0	60.9	134.5	26	85	101.0	FSYS50	1,640
65	106	76	86.5	77.1	170.0	36	107	122.0	FSYS65	2,080
75	120	89	99.0	90.0	195.0	41	124	144.5	FSYS75	2,240
100	150	114	125.0	115.2	236.0	51	151	176.0	FSYS1H	3,190
125	181	140	151.0	141.2	290.5	66	183	212.5	FSYS1Q	4,700

排水用バルブソケット〈VS〉



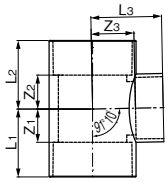
単位:mm

呼び径	d1	d2	d	D	ℓ	m	L	B	ねじ部呼び	品　番	価格(円)
40	48.30	47.80	39.0	54	27	10	59	56	R1½	FSVS40	500
50	60.35	59.75	51.0	67	30	13	70	67	R2	FSVS50	625
65	76.40	75.70	65.0	83	35	15	85	86	R2½	FSVS65	700
75	89.45	88.65	77.2	97	39	16	95	100	R3	FSVS75	825
100	114.55	113.55	98.8	124	47	18	115	128	R4	FSVS1H	1,200

耐火プラAD付属継手

掃除口関連

[90°Y(DT)] [径違い90°Y(DT)]



[90°Y(DT)]　単位:mm

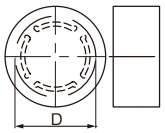
呼び径	Z1	Z2	Z3	L1	L2	L3	品　番	価格(円)
75	48	49	48	88	89	88	FZDT75	2,250

[径違い90°Y(DT)]　単位:mm

呼び径	Z1	Z2	Z3	L1	L2	L3	品　番	価格(円)
100×75	48	49	62	98	99	102	FZDT1H1	3,000

備考:1.Z1,Z2及びZ3の許容差は±2mmとする。
2.流れ角度91°10′の許容差は±30′とする。
3.L1,L2及びL3は基準寸法を示す。

[掃除口(CO)]

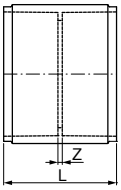


単位:mm

呼び径	D	品　番	価格(円)
75	98	FZCO75	1,350

通気、オフセット配管関連

[ソケット(DS)]

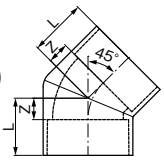


単位:mm

呼び径	Z	L	品　番	価格(円)
75	4	84	FZDS75	1,100
100	4	104	FZDS1H	1,450

備考:1.Zの許容差は±2mmとする。
2.Lは基準寸法を示す。

[45°エルボ(45L)]

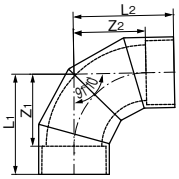


単位:mm

呼び径	Z	L	品　番	価格(円)
75	25	65	FZ4L75	1,450
100	30	80	FZ4L1H	2,000

備考:1.Zの許容差は±2mmとする。
2.Lは基準寸法を示す。

[大曲りエルボ(LL)]

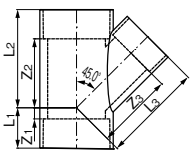


単位:mm

呼び径	Z1	Z2	L1	L2	品　番	価格(円)
75	100	100	140	140	FZLL75	2,350
100	128	128	178	178	FZLL1H	3,300

備考:1.Zの許容差は±2mmとする。
2.流れ角度91°10′の許容差は±30′とする。
3.Lは基準寸法を示す。

[Yチーズ(YT)]



単位:mm

呼び径	Z1	Z2	Z3	L1	L2	L3	品　番	価格(円)
75×65	14	98	106	54	138	141	FZY751	2,200
100×75	19	118	132	69	168	172	FZY1H1	3,100

備考:1.Z1,Z2及びZ3の許容差は±2mmとする。
2.L1,L2及びL3は基準寸法を示す。

耐火プラAD継手〈FS-PAD〉

品番の見方

品番例 **PD 1 7056**

- 横枝管管径と方向（7･6･5･0の4種類）
- 立て管管径（7･1の2種類）
- 継手本体の種類

立て管呼び径

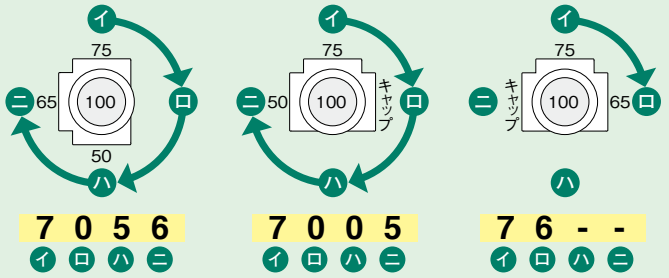
1 ……100
7 ……75

横枝管呼び径

7 ……75
6 ……65
5 ……50
0 …キャップ接続口なし面

方　向

横枝管の最大管径を上（イ）にして右回りに、イ→ロ→ハ→ニの順で設定する。



※最後の0は省略する。

呼び径75（無流入）

種　類	品名（サイズ）/価格	図　例 / 品　番
	プラAD75 価格:14,000円	75 枝なし 品番:PD7

呼び径75（1方向）

種　類	品名（サイズ）/価格	図　例 / 品　番
	プラAD 75-75 価格:14,500円	75 / 75 ★ 品番:PD77
	プラAD 75-65 価格:14,500円	65 / 75 品番:PD76
	プラAD 75-50 価格:14,500円	50 / 75 品番:PD75

呼び径75（2方向）

種　類	品名（サイズ）/価格	図　例 / 品　番		
 90°	プラAD 75-75×75 価格:18,000円	75 / 75 ★ 品番:PD777	75 / 75 ★ 品番:PD7707	
	プラAD 75-75×65 価格:18,000円	75 / 65 ★ 品番:PD776	75 / 65 ★ 品番:PD7706	65 / 75 ★ 品番:PD77006
	プラAD 75-75×50 価格:18,000円	75 / 50 ★ 品番:PD775	75 / 50 ★ 品番:PD7705	50 / 75 ★ 品番:PD77005
 対面	プラAD 75-65×65 価格:16,500円	65 / 65 品番:PD766	65 / 65 品番:PD7606	
	プラAD 75-65×50 価格:16,500円	65 / 50 品番:PD765	65 / 50 品番:PD7605	50 / 65 品番:PD76005
	プラAD 75-50×50 価格:16,500円	50 / 50 品番:PD755	50 / 50 品番:PD7505	

呼び径75（3方向）

種　類	品名（サイズ）/価格	図　例 / 品　番		
	プラAD 75-75×65×65 価格:19,500円	75 / 65 / 65 ★ 品番:PD7766	75 / 65 / 65 ★ 品番:PD77066	75 / 65 / 65 ★ 品番:PD77606
	プラAD 75-75×65×50 価格:19,000円	75 / 65 / 50 ★ 品番:PD7765	75 / 50 / 65 ★ 品番:PD77605	75 / 50 / 65 ★ 品番:PD7756
		75 / 65 / 50 ★ 品番:PD77506	75 / 50 / 65 ★ 品番:PD77065	75 / 65 / 50 ★ 品番:PD77056
	プラAD 75-75×50×50 価格:19,000円	75 / 50 / 50 ★ 品番:PD7755	75 / 50 / 50 ★ 品番:PD77505	75 / 50 / 50 ★ 品番:PD77055
	プラAD 75-65×65×65 価格:19,500円	65 / 65 / 65 ★ 品番:PD7666		
	プラAD 75-65×65×50 価格:19,500円	65 / 65 / 50 ★ 品番:PD7665	65 / 50 / 65 ★ 品番:PD76605	65 / 50 / 65 ★ 品番:PD7656
	プラAD 75-65×50×50 価格:20,000円	65 / 50 / 50 ★ 品番:PD7655	65 / 50 / 50 ★ 品番:PD76505	65 / 50 / 50 ★ 品番:PD76055
	プラAD 75-50×50×50 価格:20,000円	50 / 50 / 50 ★ 品番:PD7555		

管・継手の規格

呼び径100(無流入)

種　類	品名(サイズ)/価格	図　例 / 品　番
	プラAD100 価格:15,500円	100 枝なし 品番:PD1

呼び径100(1方向)

種　類	品名(サイズ)/価格	図　例 / 品　番
	プラAD 100-75 価格:15,500円	75 100 品番:PD17
	プラAD 100-65 価格:15,500円	65 100 品番:PD16
	プラAD 100-50 価格:15,000円	50 100 品番:PD15

呼び径100(2方向)

種　類	品名(サイズ)/価格	図　例 / 品　番		
 90° 対面	プラAD 100-75×75 価格:18,000円	75 100 75 ★ 品番:PD177	75 100 75 ★ 品番:PD1707	
	プラAD 100-75×65 価格:16,500円	75 100 65 品番:PD176	75 100 65 品番:PD1706	75 65 100 品番:PD17006
	プラAD 100-75×50 価格:16,500円	75 100 50 品番:PD175	75 100 50 品番:PD1705	75 50 100 品番:PD17005
	プラAD 100-65×65 価格:18,000円	65 100 65 品番:PD166	65 100 65 品番:PD1606	
	プラAD 100-65×50 価格:18,000円	65 100 50 品番:PD165	65 100 50 品番:PD1605	65 50 100 品番:PD16005
	プラAD 100-50×50 価格:18,500円	50 100 50 品番:PD155	50 100 50 品番:PD1505	

呼び径100(3方向)

種　類	品名(サイズ)/価格	図　例 / 品　番		
	プラAD 100-75×75×75 価格:19,500円	75 100 75 75 ★ 品番:PD1777		
	プラAD 100-75×75×65 価格:18,000円	75 100 75 65 ★ 品番:PD1776	75 75 100 65 ★ 品番:PD17067	75 100 65 75 ★ 品番:PD1767
	プラAD 100-75×75×50 価格:18,000円	75 100 75 50 ★ 品番:PD1775	75 75 100 50 ★ 品番:PD17057	75 100 50 75 ★ 品番:PD1757
	プラAD 100-75×65×65 価格:18,500円	75 100 65 65 ★ 品番:PD1766	75 65 100 65 ★ 品番:PD17066	75 65 100 65 ★ 品番:PD17606
	プラAD 100-75×65×50 価格:18,000円	75 100 65 50 ★ 品番:PD1765	75 50 100 65 ★ 品番:PD17605	75 100 50 65 ★ 品番:PD1756
		75 65 100 50 ★ 品番:PD17506	75 50 100 65 ★ 品番:PD17065	75 65 100 50 ★ 品番:PD17056
	プラAD 100-75×50×50 価格:20,000円	75 100 50 50 ★ 品番:PD1755	75 50 100 50 ★ 品番:PD17505	75 50 100 50 ★ 品番:PD17055
	プラAD 100-65×65×65 価格:19,500円	65 100 65 65 ★ 品番:PD1666		
	プラAD 100-65×65×50 価格:19,500円	65 100 65 50 ★ 品番:PD1665	65 50 100 65 ★ 品番:PD16605	65 100 50 65 ★ 品番:PD1656
	プラAD 100-65×50×50 価格:19,500円	65 100 50 50 ★ 品番:PD1655	65 50 100 50 ★ 品番:PD16505	65 50 100 50 ★ 品番:PD16055
	プラAD 100-50×50×50 価格:20,000円	50 100 50 50 ★ 品番:PD1555		

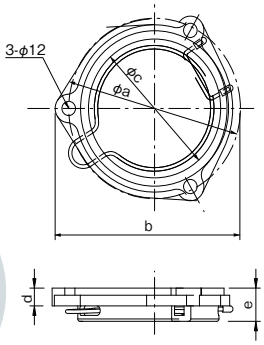
※詳細は「エスロンプラスチック単管式排水システムカタログ」をご参照ください。

注)★印は、受注生産品となります。受注生産品の納期は、弊社営業所までお問い合わせください。

ADスリム継手

ADスリム継手FS

⚠ **耐火VPパイプ、耐火VPパイプSを立て管接続する場合には必ず専用フランジ付きのADスリム継手FSをご使用ください。**



品揃えと価格

継手の種類	タイプ	価　格
ADスリム継手FS 80A	受口	ADスリム継手本体価格+2,200円/本
ADスリム継手FS 100A	受口	ADスリム継手本体価格+2,300円/本
ADスリム継手FS ハイパワー80A	受口	ADスリム継手本体価格+2,200円/本
ADスリム継手FS ハイパワー100A	受口	ADスリム継手本体価格+2,300円/本

※防振タイプも対応可能です。

品番　◎ADスリム継手の従来の品番のUをFにします。

継手の種類	タイプ	従来品番	ADスリム継手FS品番
ADスリム継手FS	受口	…UN	…FN
		…U	…F
ADスリム継手FS ハイパワー	受口	…U	…F

●防振タイプも対応可能。

専用フランジ寸法

単位:mm

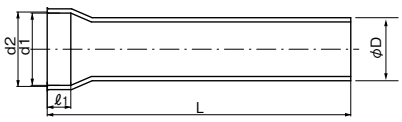
呼び径	a	b	c	d	e
フランジ 80	126	137	92	15	29
フランジ 100	152	163.5	117	15	29

※従来品より厚みが14mm厚くなります。

⚠注 意
- ●ADスリム継手本体の品番･寸法は、「エスロン単管式排水システムカタログ」をご参照ください。
- ●専用フランジの単体販売はしておりません。
- ●専用フランジは、他社製集合継手には装着できません。

耐火VPサニタリーベンド

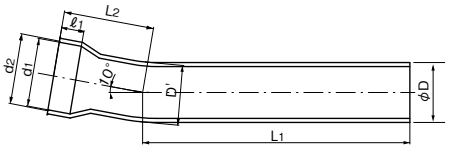
【ストレートタイプ】



ストレートタイプ　単位:mm

呼び径	φD	L	ℓ1	d1	d2 参考値	品　番	価格(円)
75	89.0	450.0	35.0	102.0	105.0	FSPSBS	2,750

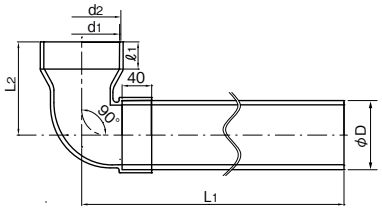
【10°曲がりタイプ】



10°曲がりタイプ　単位:mm

呼び径	φD	L1	L2	ℓ1	D'	d1	d2 参考値	品　番	価格(円)
75	89.0	417.0	141.0	35.0	89.0	102.0	105.0	FSPSB10	3,000

【90°曲がりタイプ】



90°曲がりタイプ　単位:mm

呼び径	種　類	φD	L1	L2	ℓ1	d1	d2 参考値	品　番	価格(円)
75	L450用	89.0	450	120	35	102	105.0	FSPSB94	4,000
	L630用		630					FSPSB96	5,000

※耐火VPパイプ･耐火DV継手と同一の材質で、アイボリー色としています。

※パッキンは付属しておりませんので、器具側のものをご使用ください。

排水用鋳鉄管メカニカル形1種管および2種管との接続の際には、弊社営業所までお問い合わせください。(受注生産対応)

■AD脚部継手

AD脚部継手(フランジ付品)

呼び径	品　番	価　格
80A× 80A	LEAD808	16,600円
80A×100A	LEAD80	17,600円
80A×125A	LEAD805	21,000円
80A×150A	LEAD806	27,600円
100A×100A	LEAD1H4	20,300円
100A×125A	LEAD1H	25,700円
100A×150A	LEAD1H6	29,700円
100A×200A	LEAD1H8	44,800円
125A×150A	LEAD1Q	33,000円
125A×200A	LEAD2Q	59,800円

掃除口・支持付(フランジ付品)

呼び径	品　番	価　格
80A×100A	LAD804B	33,300円
100A×125A	LAD1H5B	39,500円
100A×150A	LAD1H6B	47,900円
125A×150A	LAD1Q6B	54,200円
125A×200A	LAD1Q8B	75,100円

ロングタイプ(フランジ付品)

呼び径	品　番	価　格
80A×100A	LEAD84L	23,700円
80A×125A	LEAD85L	24,900円
80A×150A	LEAD86L	40,700円
100A×125A	LEAD1HL	27,600円
100A×150A	LEAD1FL	42,100円
100A×200A	LEAD18L	54,200円
125A×150A	LEAD1QL	52,000円
125A×200A	LEAD2QL	73,000円

スリム直結ショートタイプ(フランジ、防振支持金具付品)

【通常タイプ】

通常タイプ

呼び径	標　準		SUS仕様	
	品　番	価　格	品　番	価　格
80A×100A	LAD84RH	22,000円	AD84RHS	30,800円
100A×125A	LAD1HRH	30,100円	AD1HRHS	38,900円
100A×150A	LAD1FRH	34,100円	AD1FRHS	42,900円

【掃除口付タイプ】

掃除口付タイプ

呼び径	標　準		SUS仕様	
	品　番	価　格	品　番	価　格
80A×100A	LAD84RB	33,300円	AD84RBS	44,400円
100A×125A	LAD1HRB	39,400円	AD1HRBS	50,500円
100A×150A	LAD1FRB	48,000円	AD1FRBS	59,100円

※SVS仕様：支持金具、フランジ用ボルト・ナット

⚠注 意
- ●最下階合流システム用です。
- ●ADスリム継手差し口タイプと組み合せてご使用ください。
- ●ラセンDVLPとの組み合せでは、使用できません。

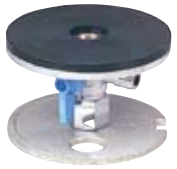
■関連製品

掃除口付ソケット(COS)

【フランジタイプ】【RR タイプ】

呼び径	フランジタイプ		RRタイプ	
	品　番	価　格	品　番	価　格
80A	COSM80	9,400円	COSRR80	9,750円
100A	COSM1H	11,950円	COSRR1H	12,400円
125A	COSM1Q	20,450円	COSRR1Q	21,250円

満水試験用治具(COS-TPA Ⅱ)



呼び径	品　番	価　格
80A	ADMMA80	24,650円
100A	ADMMA1H	28,300円
125A	ADMMA1Q	35,400円

満水試験兼用掃除口付継手(COS-TⅡ)

【フランジタイプ】【RR タイプ】

呼び径	フランジタイプ		RRタイプ	
	品　番	価　格	品　番	価　格
80A	COSTM80	19,000円	COSTR80	19,900円
100A	COSTM1H	26,500円	COSTR1H	27,450円
125A	COSTM1Q	39,000円	COSTR1Q	40,500円

耐火プラADミニシステムの設計マニュアル

耐火プラADミニシステムは下記条件の範囲に限り適用できます。
順序【1】～【4】に従い適用の可否を判定し、接続する排水器具の種類と数量から立て管と横主管の管径を選定してください。確認及び選定については、耐火プラADミニシステム適用チェックシート（P22）をご活用ください。

【1】適用条件の確認

エスロン耐火プラADミニシステムが使用できる条件は①～③を全て満たす場合に限ります。

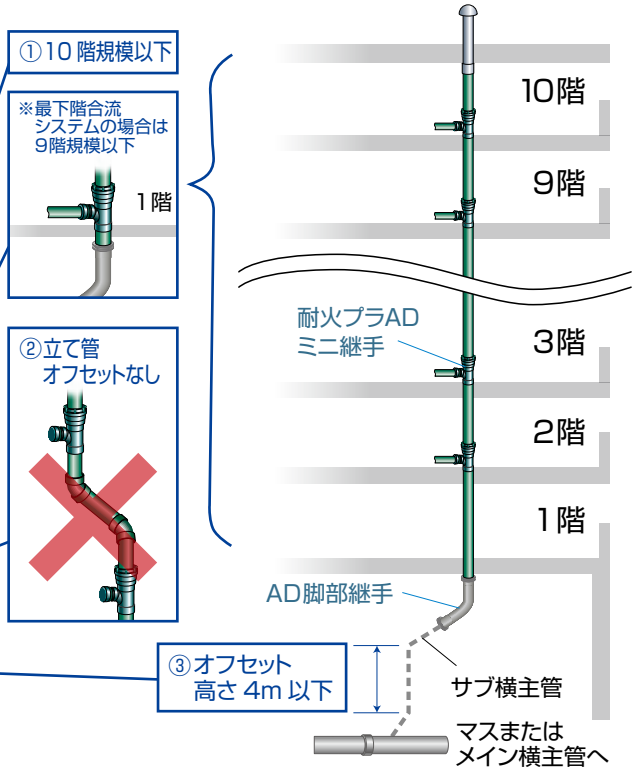
①10階規模以下の集合住宅、ホテル客室
ただし、便器と雑排水が流入する立て管系統は7階規模以下であること。
※立て管への流入は1フロアーあたり最大で台所、洗面、洗濯、浴槽、便器が各1台以内であること。

※最下階合流システムの場合は、上記条件の規模からそれぞれ1階ずつ低くなります。
（10階規模以下→9階規模以下、7階規模以下→6階規模以下）

②立て管の途中にはオフセットがないこと。

③サブ横主管のオフセット高さは4m以下であること。

※脚部には必ずAD脚部継手をご使用ください。



【2】立て管への流入器具の確認（立て管とサブ横主管の管径選定）

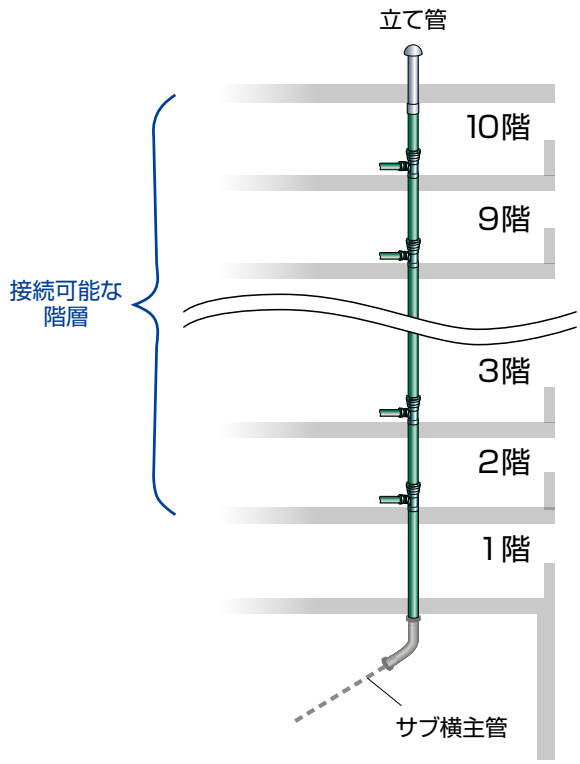
・下表により、立て管への流入器具の種類から、立て管と横主管の管径を選定してください。

建物規模、階層および立て管・サブ横主管の管径パターン

パターン	1	2	3	4	5	6
立て管への接続器具の種類	台所	—	—	台所	—	台所
	—	洗面＋洗濯＋浴槽	—	洗面＋洗濯＋浴槽	洗面＋洗濯＋浴槽	洗面＋洗濯＋浴槽
	—	—	便器	—	便器	便器
対応可能な建物規模	10階規模以下（最下階合流システムの場合：9階規模以下）				7階規模以下（最下階合流システムの場合：6階規模以下）	
立て管に接続可能な階層	9階層以下				6階層以下	
立て管の管径	75A	100A				
サブ横主管の管径	100A 以上	125A 以上				

例：最下階住戸排水が別系統の場合

各階から洗面、洗濯、浴槽が1本の立て管に流入する場合は
・10階規模（9階層）まで接続可能。
・立て管の管径＝100A
・サブ横主管の管径＝125A以上

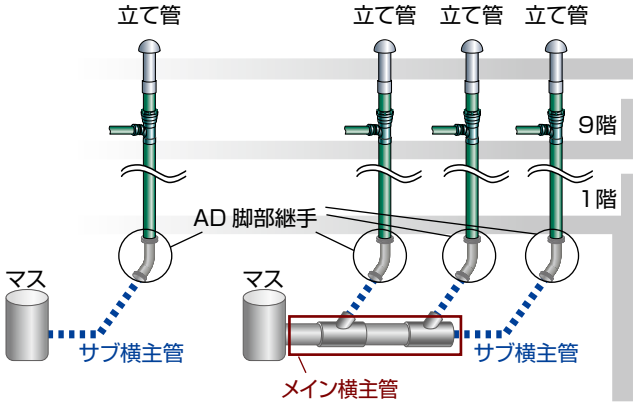


【3】メイン横主管の管径の選定

下表はメイン横主管の管径と接続可能な住戸数を示します。
立て管系統の種類、および接続する住戸数に応じて、メイン横主管の管径を選定してください。

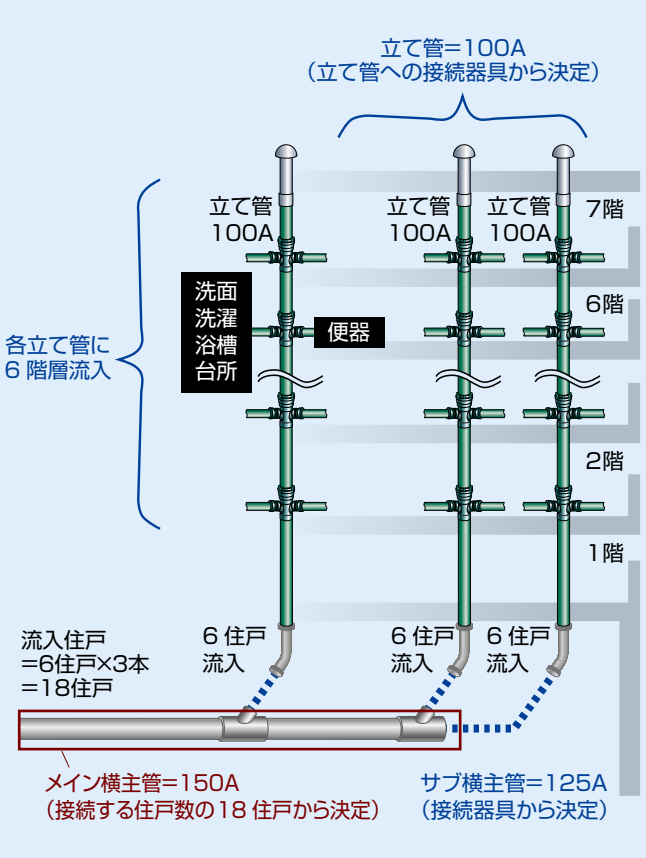
パターン		1	2	3	4	5	6
立て管への流入器具の種類		台所			台所		台所
		—	洗面＋洗濯＋浴槽		洗面＋洗濯＋浴槽	洗面＋洗濯＋浴槽	洗面＋洗濯＋浴槽
		—	—	便所		便所	便所
メイン横主管の管径	100A	～25	—	—	—	—	—
	125A	～65	～40	～90	～23	～22	～14
	150A	～135	～85	～215	～51	～52	～33
	200A	～370	～250	～675	～146	～164	～105

サブ横主管とは、各排水立て管の脚部継手以降の横引き管であり、複数の立て管からの横引き管が合流し、1本となる横引き管（メイン横主管）までの各横引き管を意味しています。



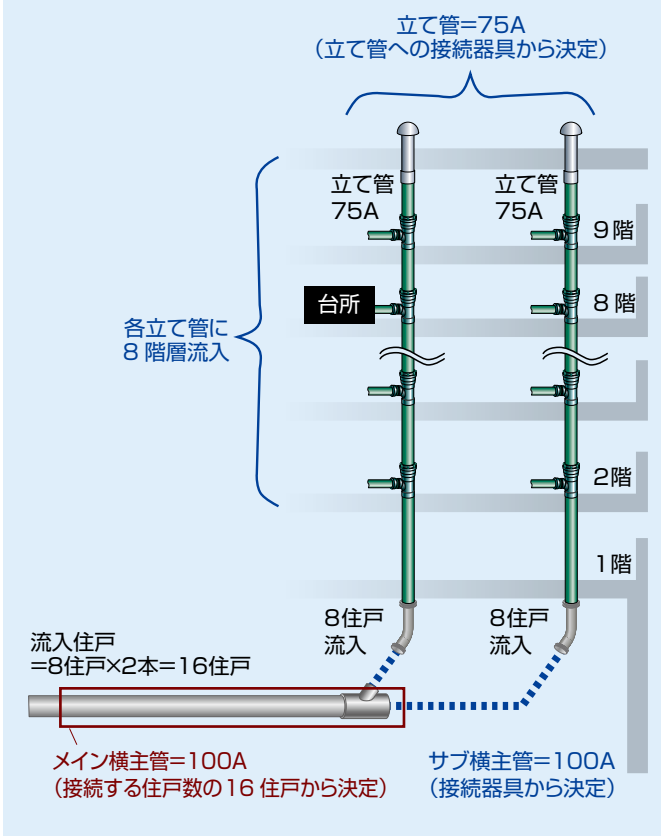
例：7階規模の配管

立て管への接続器具が**洗面＋洗濯＋浴槽＋台所＋便器**の場合



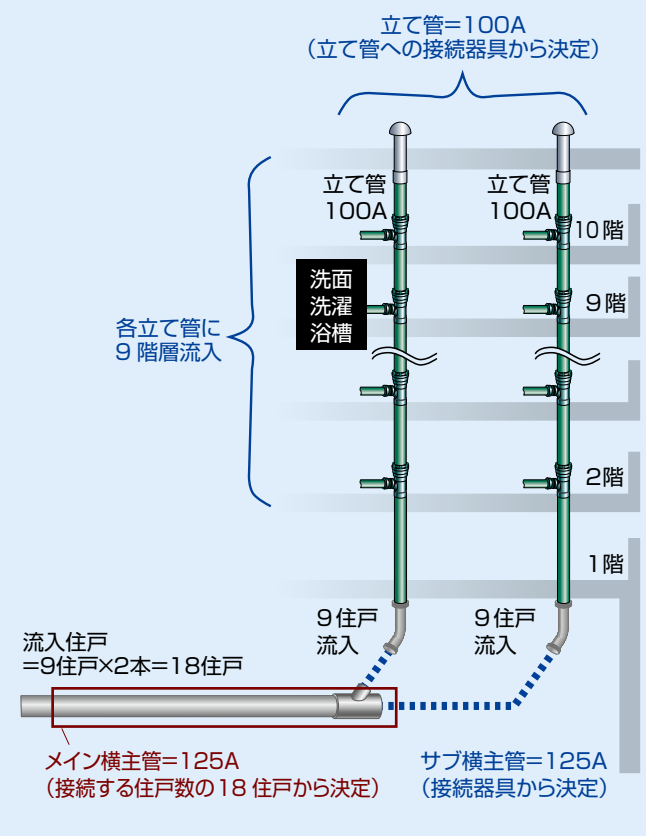
例：9階規模の配管

立て管への接続器具が**台所**の場合



例：10階規模の配管

立て管への接続器具が**洗面＋洗濯＋浴槽**の場合



【4】耐火プラADミニ継手の横枝管径の選定

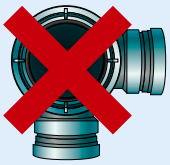
耐火プラADミニ継手の横枝の種類と管径を下表に示します。
横枝1口に流入する器具の種類から横枝管径を選定してください。

	横枝数	横枝管径
耐火プラADミニ100A	2口まで	50A 65A 75A
耐火プラADミニ75A	1口のみ	50A

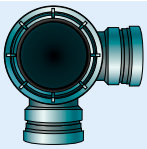
パターン	1	2	3	4
耐火プラADミニの横枝に流入する器具	台所	ー	ー	台所
	ー	洗面 ＋ 洗濯 ＋ 浴槽	ー	洗面 ＋ 洗濯 ＋ 浴槽
	ー	ー	便器	ー
横枝の管径	50A	65A	75A	75A

※1. 100A2方向は90°方向のタイプのみとなります。
2. 洗面、洗濯、浴槽のうち、1器具のみが流入する場合は50Aとなります。

便器と他の器具が横枝1口に合流することはできません。



例



注意事項

⚠注意

- ●エスロン耐火プラADミニシステムは、集合住宅やホテルの生活排水用システムです。生活排水以外のものは流さないでください。
- ●エスロン耐火プラADミニシステムは重力式排水配管(無圧)で使用温度は60℃(排水温度)以下でご使用ください。
- ●継手は耐火プラADミニ継手をご使用ください。他の継手を立て管系統で混在して使用しないでください。
- ●立て管に流入されない階がある場合(無流入階)も、各階に耐火プラADミニ継手を設置してください。
- ●脚部にはAD脚部継手をご使用ください。
- ●最下階住戸の排水は、立て管系統の横主管に合流させず、単独系統でマスまで排水してください。
なお、やむを得ず横主管に合流させる場合には、通気管などの対策をとり、排水立て管より1.5m離して合流させてください。(最下階合流システムの場合は、立て管に合流可能です。)
- ●横主管の立て方向のオフセットには90°大曲りエルボ(LL)をご使用ください。
水平方向の曲がり配管には90°大曲りエルボ(LL)、45°エルボ(45L)をご使用ください。
- ●伸頂通気管の管径は立て管と同径以上としてください。
- ●ベントキャップは有効断面積が伸頂通気管の内断面積と同等以上あるものをご使用ください。
- ●防火区画貫通については認定書・評定書の内容をご確認ください。

ご不明の点は弊社営業所までお問い合わせください。

■耐火プラADミニシステム適用チェックシート

【1】適用条件の確認

チェック　　確 認 項 目

- ☐ 10階規模以下の集合住宅、ホテル客室
  ただし、便器と雑排水が流入する立て管系統は7階規模以下であること。
  ※立て管への流入は1フロアーあたり最大で台所、洗面、洗濯、浴槽、便器が各1台以内であること。
  ※最下階合流の場合は1階分低くなります。
- ☐ 立て管の途中にはオフセットがないこと。
- ☐ サブ横主管のオフセット高さは4m以下であること。

【2】立て管への流入器具の確認（立て管とサブ横主管の管径選定）

系統番号	立て管への流入器具					立て管の管径	サブ横主管の管径
	台所	洗面	洗濯	浴槽	便器		
記入例	—	5台	5台	5台	—	100A	125A

【3】メイン横主管の管径の選定

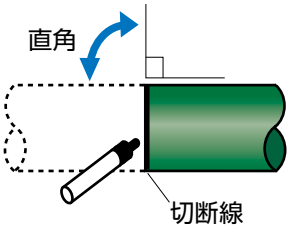
系統番号	流入器具					メイン横主管の管径
	台所	洗面	洗濯	浴槽	便器	
記入例	—	27	27	27	27	150A

※本チェックシートをコピーの上、ご使用ください。

標準施工方法

■耐火VPパイプ+耐火DV継手　標準施工法

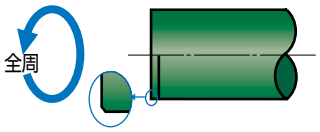
1 管の切断



切断箇所は正しく寸法を出し、油性ペン等で管軸に直角に切断線を記入し塩ビ用ノコギリを用いて切断します。

⚠注意 管が変形したものやすり傷のついたものは切り除いてください。

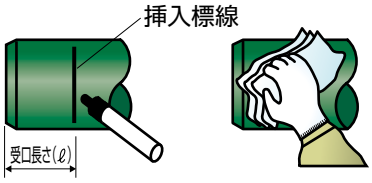
2 管差口の面取り



差口は、ヤスリなどを用いて外面全周にわたり糸面取りを行います。
また、管を切断した場合は、バリやカエリのないよう管端面をきれいに仕上げます。

⚠注意 面取りをしないと継手受口部の接着剤を削り取ってしまい、抜けの原因となることがあります。

3 挿入長さの記入と清浄処理

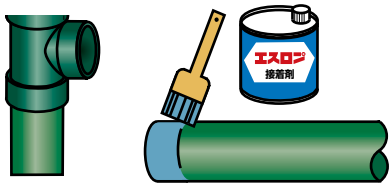


受口長さ(L)と同じ長さの挿入標線を記入します。
その後、継手受口内面と管差口外面を乾いたウエスできれいに拭きます。

単位:mm

呼び径	40	50	65	75	100	125
ℓ	22	25	35	40	50	65

4 接着剤の塗布



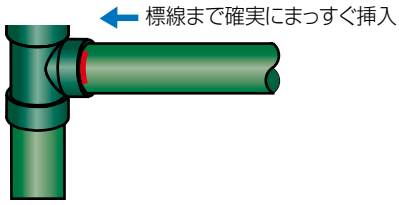
下記の接着剤を使用して、継手の内面、管の外面の順に適量を均一に塗布します。

⚠注意 継手内面は、薄く全面に塗布してください。

ご使用いただける接着剤

●エスロン接着剤　No.73S、75S、73Sブルー、80S、83Sホワイト

5 管の挿入と保持



継手受口と管差口の軸を合わせ、速やかに標線の位置まで挿入します。
その後、30秒以上保持し、抜け戻りがないことを確認します。

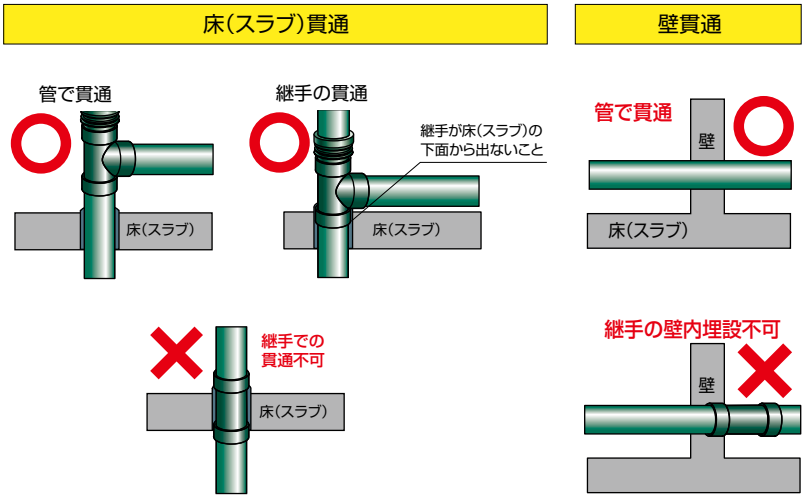
※挿入しにくい場合はエスロン挿入機をご使用ください。

⚠注意 管の挿入･保持後、はみ出した接着剤は拭き取ってください。

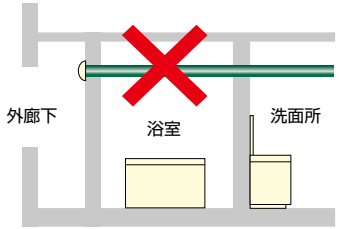
⚠注意 たたき込みや斜め挿入は、漏水などの原因となりますので、絶対に行わないでください。

⚠注意

①防火区画の貫通は次の通り行ってください。

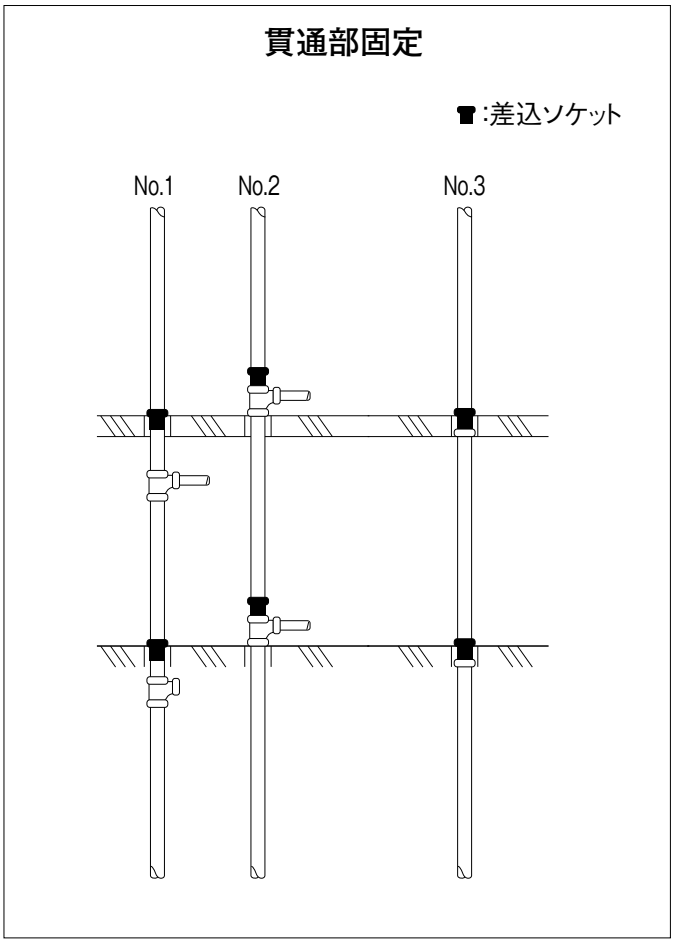


②換気･ダクト類用途ではご使用できません。

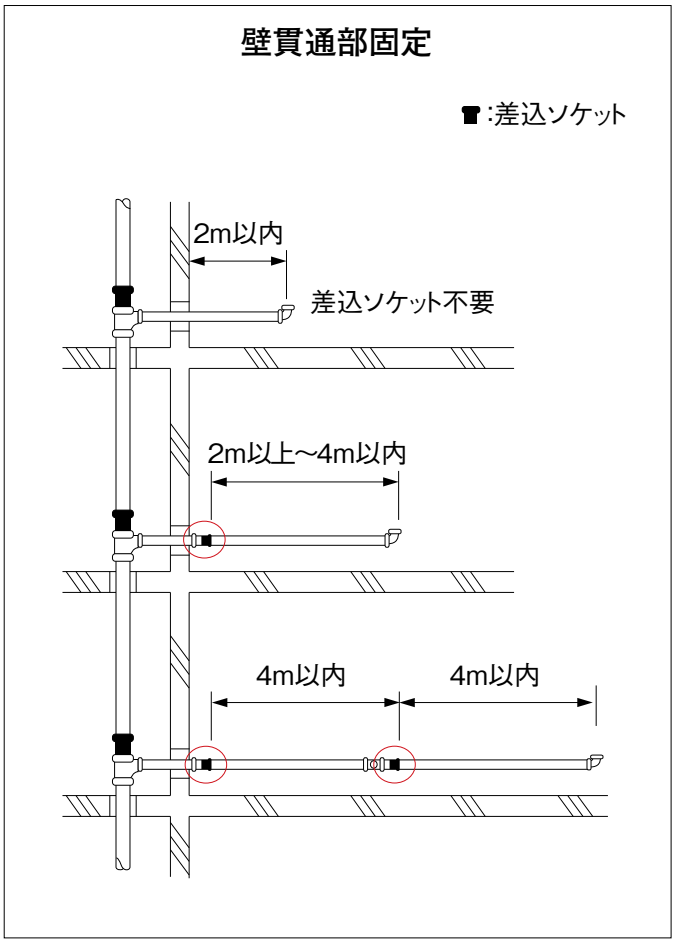


■伸縮処理方法（雑排水管）

■立て配管



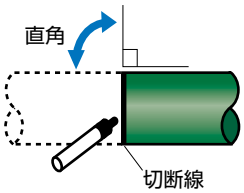
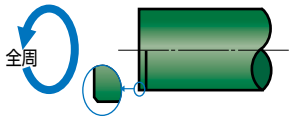
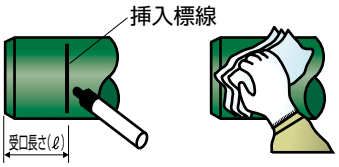
■横引配管



立　て　配　管	横　引　配　管
差込ソケットは必ず受口側（ゴムリング側）を上流側に向けて設置し、管の伸縮を吸収させるように適切な支持･固定を行ってください。	
1. 管が床貫通し固定されており、スラブ下近傍に合流部がある場合、各階に1箇所スラブの上側に設置する。（No.1） 2. 管が床貫通し固定されており、スラブ上近傍に合流部がある場合、各階に1箇所継手の上側に設置する。（No.2） 3. 管が床貫通し固定されており、合流部がない場合、各階に 1 箇所スラブの上側に設置する。（No.3）	1. 合流部より2m以上の管および 4m をこえるものは 4m 毎に1個、差込ソケットを設置する。 2. 立て配管との合流部または壁などで貫通部が固定される場合、差込ソケットの固定は不要。ただし、横主管と横枝管との合流部に設置した場合、差込ソケットは固定する。

【汚水管の場合】 1.立て配管については雑排水管に準じます。
2.横引排水管は直線部が4m以上の場合に必要であり、設置間隔は4mとしてください。その他、詳細は雑排水管に準じて設置してください。

■耐火VPパイプ+耐火プラADミニ継手　標準施工法

作業手順	作業手順および注意事項
1 切断線の記入	切断箇所は正しく寸法を出し、油性ペン等で管軸に直角に切断線を記入し、塩ビ用ノコギリを用いて切断します。 ⚠注意 管が変形したもの、すり傷のついた部分は切り除いてください。 
2 管差し口の面取り	差口は、ヤスリ等を用いて外面全周にわたり糸面取りを行います。また、管を切断した場合は、バリやカエリのないよう管端面をきれいに仕上げます。 
3 標線の記入	継手受口への挿入標線を記入します。その後、継手受口内面と管差口外面を乾いたウエスできれいに拭います。 

耐火プラADミニ継手　上側との接続(RR)　横枝接続(RR)

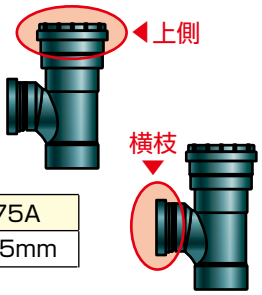
標線長さ

●上側挿入時の標線記入長さ

管径	75A	100A
ℓ	75mm	75mm

●横枝挿入時の標線記入長さ

管径	50A	65A	75A
ℓ	55mm	55mm	55mm



管の接続

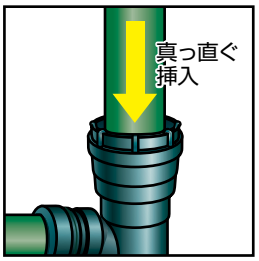
①シールをはがす

耐火プラADミニ継手の挿入口の養生シールをはがします。

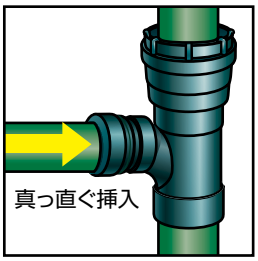
②管の挿入

管軸に合わせて挿入標線の位置(継手受け口最奥部)までまっすぐ挿入します。

●上側



●横枝



⚠注意 横枝のパッキンには滑剤が塗布されていませんが、滑剤を塗布せずにそのまま管を挿入してください。挿入前に管の内外全面にわたり糸面取りを行ってください。

⚠注意 一度管を挿入すると非常に引き抜きにくいため、仮差しはしないでください。

⚠注意 斜め挿入は行わないでください。

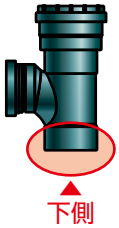
⚠注意 叩き込み挿入等による無理な挿入は行わないでください。

耐火プラADミニ継手　下側との接続(接着)

標線長さ

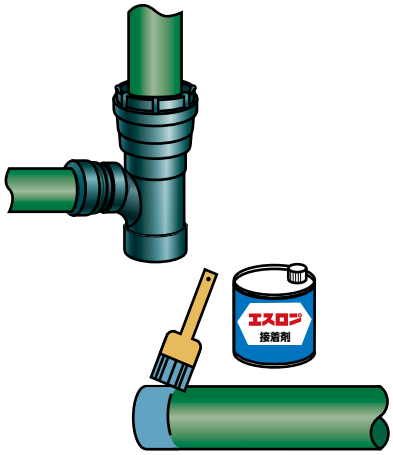
●下側挿入時の標線記入長さ

管径	75A	100A
ℓ	40mm	50mm



管の接続

①接着剤の塗布



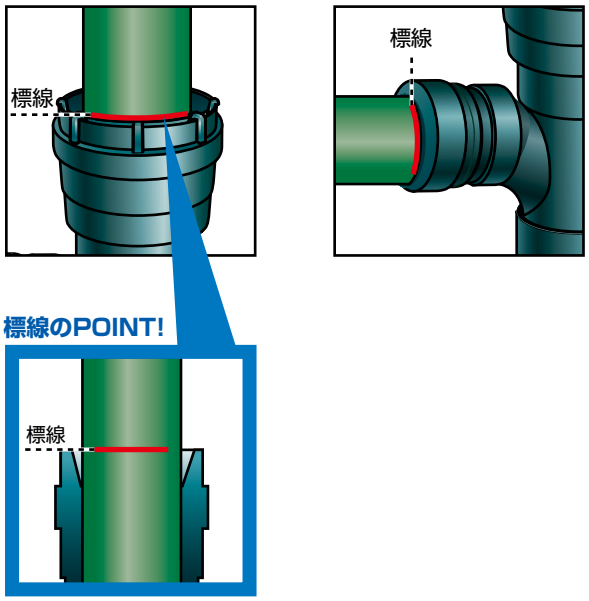
下記の接着剤を使用して、継手の内面、管の外面の順に適量を均一に塗布します。

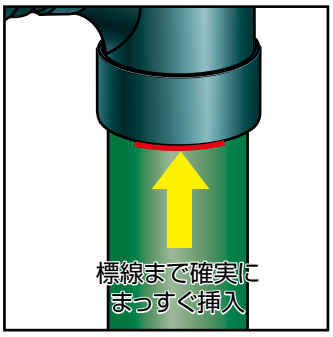
⚠注意 継手内面は、薄く全面に塗布してください。

ご使用いただける接着剤

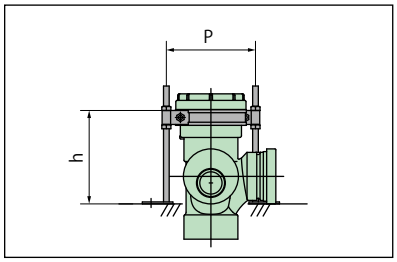
●エスロン接着剤
No.73S、75S、73Sブルー、80S、83Sホワイト

作業手順		作業手順および注意事項		
		耐火プラＡＤミニ継手　上側との接続（RR） 横枝接続（RR）	耐火プラADミニ継手　下側との接続（接着）	
4 管の接続	接続の確認	挿入標線まで挿入されていることを確認します。 ●上側 ●横枝 標線のPOINT!	管の接続	②管の挿入と保持 継手受口と管差口の軸を合わせ、速やかに標線の位置まで挿入します。その後、30秒以上保持し、抜け戻りがないことを確認します。 ⚠注意 管の挿入・保持後、はみ出した接着剤は拭き取ってください。 ⚠注意 たたき込みや斜め挿入は、漏水などの原因となりますので、絶対に行わないでください。





支持金具の納まり



耐火プラADミニ継手を支持する場合には、集合管用床上支持金具（アカギ製: 品番No.A16325）等をお使いください、

	アカギ サイズコード	P	h	
			min	max
耐火プラADミニ継手75A	0011	260	193	260
耐火プラADミニ継手100A	0026	280	214	260

※h は支持金具の取付足長さが 270mm の場合の寸法です。

横枝管の引き抜き方

万一、横枝管を抜かなければならない場合は以下の方法で抜いてください。

①水で濡らした金属製のヘラを、パッキンと管の隙間に数カ所差し込んでください。

⚠注意 パッキンに傷が付かないよう、ヘラはできるだけ薄くて先端のまるいものをご用意ください。

②管を回転させるようにしながら、引き抜いてください。

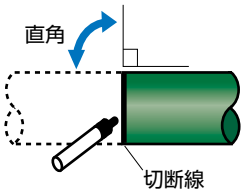
③パッキンが破れていたり、パッキンに傷が付いていないことを確認するとともに、パッキンに付着した水は充分に除去してください。

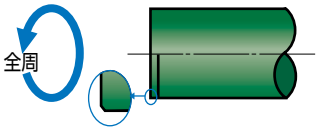
⚠注意 引き抜く際に管が傷つくことがありますので、引き抜いた管は再使用しないでください。

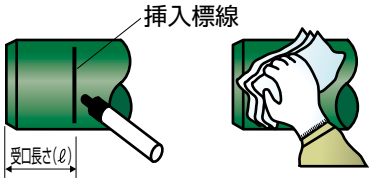
■耐火VPパイプ･耐火VPパイプS+ADスリム継手　標準施工方法

耐火VPパイプ、耐火VPパイプSを立て管へ接続する場合は、必ず「ADスリム継手FS」をご使用ください。

作業手順	作業手順および注意事項
1 切断線の記入	●切断箇所は正しく寸法を出し、油性ペン等で管軸に直角に切断線を記入し、塩ビ用ノコギリを用いて切断します。 ⚠注意 管が変形したもの、すり傷のついた部分は切り除いてください。
2 管差し口の面取り	●差口は、ヤスリ等を用いて外面全周にわたり糸面取りを行います。また、管を切断した場合は、バリやカエリのないよう管端面をきれいに仕上げます。
3 標線の記入	●継手受口への挿入標線を記入します。その後、継手受口内面と管差口外面を乾いたウエスできれいに拭います。







4 管の接続

ADスリム継手FS　専用フランジの接続

標線長さ

●挿入標線記入の長さ

管径	80A	100A
ℓ	60mm	66mm

1 専用フランジのセット

① 同梱の専用フランジを取り出し、フランジからリングが外れていないかを確認します。

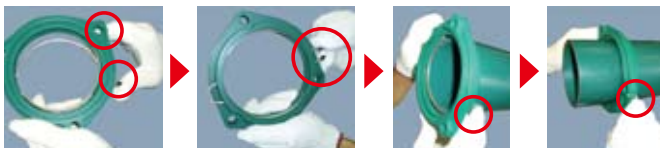
⚠注意 リングが外れているものは使用せず、新しい部材と交換してください。

【正しい組み込み状態】　【フランジからリングが外れている状態】

〈専用フランジ〉

②専用フランジに組み込まれているリングの「ツマミ部」を摘み、リングを広げて、耐火VPパイプに専用フランジをセットします。

●ツマミ部を摘まんで、リングを広げる　●耐火VPパイプに専用フランジをセットする



2 クッションパッキンの管端への装着

●クッションパッキンを耐火VPパイプの管端部にあたるまで挿入してください。

※管端部への装着が困難な場合は、管表面に少量の水を塗布してください。

横枝接続（RR接続）

標線長さ

●挿入標線記入の長さ

管径	50A	65A	80A	100A
ℓ	48mm	55mm	58mm	65mm

1 管の接続

①ADスリム継手の横枝挿入口の養生シールをはがします。

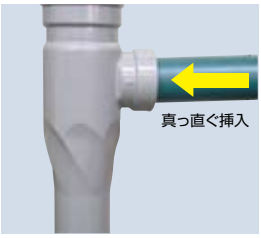
②管軸を合わせて挿入標線の位置（ADスリム継手横枝受け口最奥部）まで、真っ直ぐ挿入します。

⚠注意 パッキンには滑剤が塗布されていませんが、滑剤を塗布せずにそのまま管を挿入してください。挿入前に管の内外全面にわたり糸面取りを行ってください。

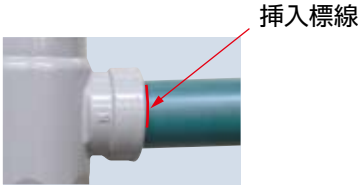
⚠注意 一度管を接続すると非常に引き抜きにくいため、仮差しはしないでください。

⚠注意 斜め挿入は行わないでください。

⚠注意 叩き込み挿入等による無理な挿入は行わないでください。



標準施工方法

作業手順		作業手順および注意事項		
		ADスリム継手FS　専用フランジの接続		**横枝接続（RR接続）**
4 管の接続	3 ボルトの締め付け	●管の先端を「AD スリム継手 FS」本体に挿入し、締め付けボルトを均一に締め付けます。 ⚠注意 過大トルクおよび締め付け不足にならないように注意してください。 標準締め付けトルク 管径：80A　100A トルク：20N・m　25N・m 	2 接続の確認	●挿入標線まで挿入されていることを確認します。 ⚠注意 接続完了後は、接続部に曲げや引っ張り等の無理な力がかからないようにしてください。 
	4 接続の確認	●挿入標線まで挿入されていることを確認します。 		

⚠注意	ADスリム継手FS	①耐火VPパイプ、耐火VPパイプSを立て管へ接続する場合は、必ず「ADスリム継手FS」をご使用ください。 ②立て管に使用できる口径は、呼び径100以下の耐火VPパイプ、耐火VPパイプSです。 ③横枝側に使用できる管は、呼び径100以下の耐火VPパイプ、排水用塩ビライニング鋼管（DVLP）、排水用鋳鉄管、耐火二層管です。 ④ADスリム継手FSの防振タイプも使用できます。
	横枝接続	①下表の集合継手と立て管を組み合わせた横枝管に使用できます。 ②万一、横枝管を抜かなければならない場合は、P26の「横枝管の引き抜き方」を参照してください。 ③ADスリム継手の防振タイプにも使用できます。

■集合継手と立て管の組み合わせ

継手の種類	立て管管種
ADスリム継手	排水用塩ビライニング鋼管（DVLP、ラセンDVLP）、排水用鋳鉄管、耐火二層管
ADミニ継手ロングタイプ	排水用塩ビライニング鋼管（ラセンDVLP）
ADスリム継手 FS	耐火VPパイプ、耐火VPパイプS

耐火VPパイプS+耐火プラADミニ継手・ADスリム継手FS　標準施工方法(耐火VPパイプSを立て管として接続する場合)

作業手順	作業手順および注意事項

1 耐火VPパイプSの切断

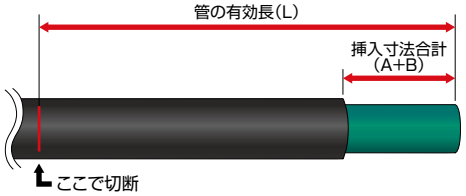
※内管と被覆カバーを以下方法で同時に切断してください。

①切断標線の記入

・管を接続する両側の継手の挿入寸法の合計(A+B)で内管をスライドしてください。

・管の有効長に応じて標線を記入してください。

※継手受口への挿入寸法(A+B)は下表でご確認ください。

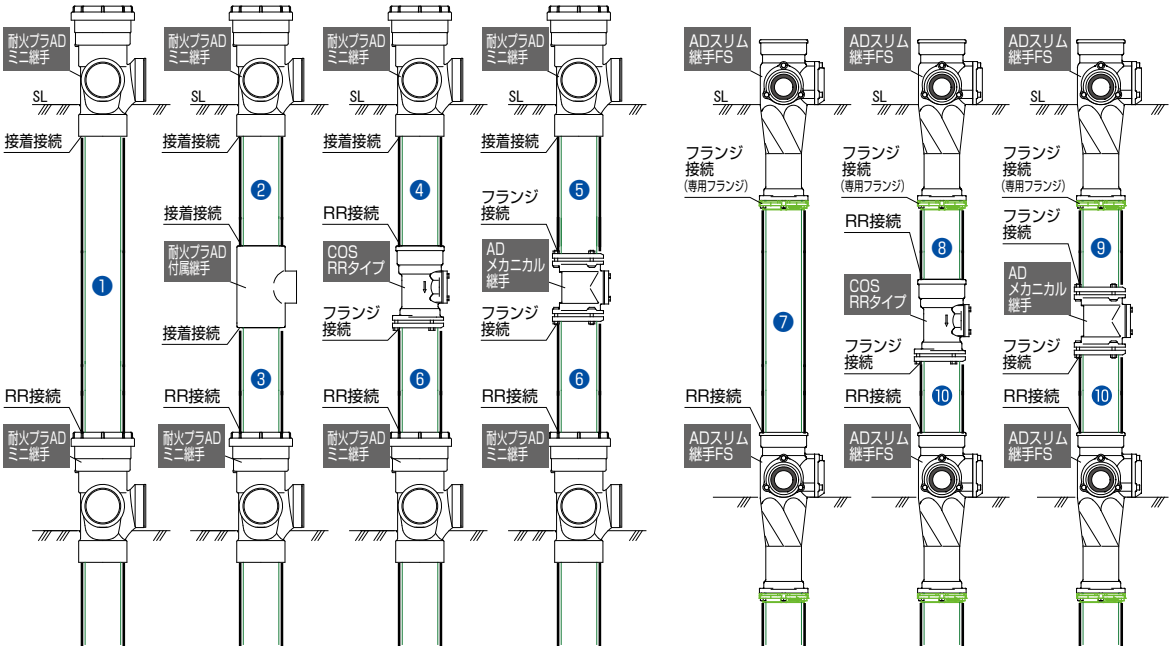


●継手受口への挿入寸法の合計(A+B)

	配管パターン		呼び径75	呼び径100
❶	耐火プラADミニ継手(接着接続)	耐火プラADミニ継手(RR接続)	115mm	125mm
❷	耐火プラADミニ継手(接着接続)	耐火プラAD付属継手(接着接続)	80mm	100mm
❸	耐火プラAD付属継手(接着接続)	耐火プラADミニ継手(RR接続)	115mm	125mm
❹	耐火プラADミニ継手(接着接続)	COS RRタイプ(RR接続)	112mm	130mm
❺	耐火プラADミニ継手(接着接続)	ADメカニカル継手(フランジ接続)	86mm	102mm
❻	COS RRタイプ(フランジ接続)	耐火プラADミニ継手(RR接続)	121mm	127mm
	ADメカニカル継手(フランジ接続)	耐火プラADミニ継手(RR接続)		

	配管パターン		呼び径75	呼び径100
❼	ADスリム継手FS(フランジ接続)	ADスリム継手FS(RR接続)	130mm	145mm
❽	ADスリム継手FS(フランジ接続)	COS RRタイプ(RR接続)	145mm	160mm
❾	ADスリム継手FS(フランジ接続)	ADメカニカル継手(フランジ接続)	120mm	130mm
❿	COS フランジタイプ(フランジ接続)	ADスリム継手FS(RR接続)	115mm	130mm
	ADメカニカル継手(フランジ接続)	ADスリム継手FS(RR接続)		

※耐火DV継手はプラAD付属継手と同様
※AD脚部継手はADメカニカル継手と同様



②管の切断

・バンドソー、塩ビ用ノコギリを用いて、内管と被覆カバーを同時に切断してください。

⚠ 切断前に内管のスライド代がずれていないことを確認してください。

⚠ 管軸に直角に切断してください。

⚠ 高速砥石カッターは使用しないでください。

⚠ 内管、被覆カバーが変形した部分は切り除いてください。

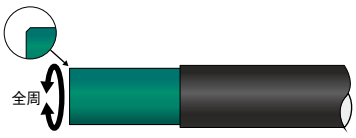
③バリ取り、清掃

・面取り器等を用いて内管の内外面全周にわたり糸面取りを行ってください。

・バリやカエリのないように管端面をきれいに仕上げてください。

・被覆カバーの面取りは不要です。

・その後、管差し口の内外面を乾いたウエスできれいに拭いてください。



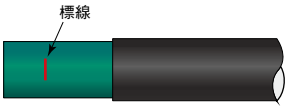
標準施工方法

作業手順	作業手順および注意事項

2 耐火VPパイプSの接続準備

①挿入標線の記入

・接続する継手受口に応じた挿入寸法で、耐火VPパイプSの内管に標線を記入してください。



●管の挿入寸法

接合方法		呼び径75	呼び径100
RR接続	耐火プラADミニ継手	75mm	75mm
	ADスリム継手FS	58mm	65mm
	COS RRタイプ	72mm	80mm

接合方法		呼び径75	呼び径100
接着接続	耐火プラADミニ継手	40mm	50mm
	耐火プラAD付属継手		
	耐火DV継手		

接合方法		呼び径75	呼び径100
フランジ接続	ADスリム継手FS	60mm	66mm
	ADメカニカル継手	46mm	52mm
	AD脚部継手		

・その後、管差し口の内外面を乾いたウエスできれいに拭いてください。

3 耐火VPパイプSの接続

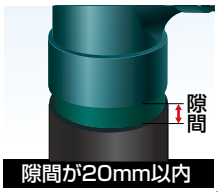
・前ページの耐火VPパイプ+ADスリム継手、耐火VPパイプ+耐火プラADミニ継手の標準施工方法と同様の方法で、耐火VPパイプSを接続してください。

4 接続部の隙間処理

・隙間は、防食テープにて巻き付け処理をしてください。
※推奨品：エスロンテープ#340(厚み0.4mm×幅50mm)

・隙間が20mm以上ある場合は、隙間が20mm以内となるように、被覆カバーの端材を巻き付けた上から防食テープを巻いてください。

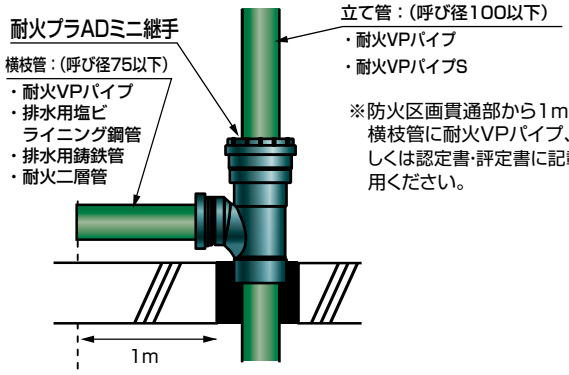
耐火プラADミニ継手の処理例



ADスリム継手FSの処理例

国土交通大臣認定／（財）日本消防設備安全センター性能評定

耐火プラADミニ継手 認定・評定範囲



※防火区画貫通部から1m以内の範囲は、横枝管に耐火VPパイプ、耐火DV継手もしくは認定書・評定書に記載の管種をご使用ください。

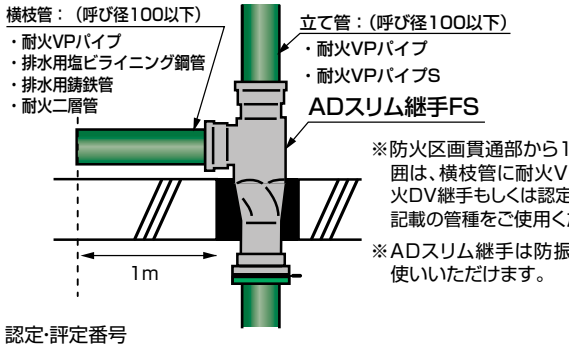
認定・評定番号

国土交通大臣認定番号	（財）日本消防設備安全センター性能評定番号	
	共住区画	令8区画
PS060FL-0503 PS060FL-0505	KK22-010 KK22-012	RK22-002 RK22-004

認定・評定範囲

適用場所	国土交通大臣認定	床貫通	ALC・コンクリート厚み100mm以上
	消防評定 共住区画	床貫通	ALC・コンクリート厚み100mm以上
	消防評定 令8区画	床貫通	コンクリート厚み150mm以上
用　途	排水管および通気管		
使用できる継手	呼び径100以下の耐火プラADミニ継手		
使用できる管	立て管	呼び径100以下のエスロン耐火VPパイプ、エスロン耐火VPパイプS	
	横枝管	呼び径75以下のエスロン耐火VPパイプ、排水用塩ビライニング鋼管、排水用鋳鉄管、耐火二層管	
スリーブ径	φ209mm以下		
床貫通部処理	モルタル埋め戻し		

耐火VPパイプ・耐火VPパイプS立て管用 認定・評定範囲



※防火区画貫通部から1m以内の範囲は、横枝管に耐火VPパイプ、耐火DV継手もしくは認定書・評定書に記載の管種をご使用ください。

※ADスリム継手は防振タイプもお使いいただけます。

認定・評定番号

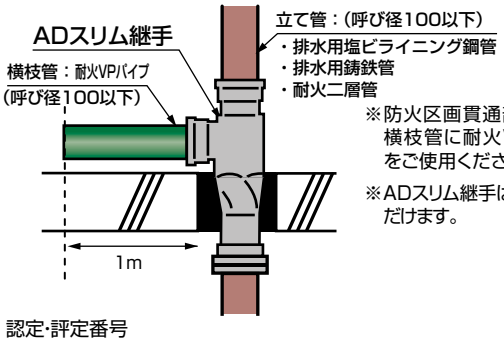
立て管	国土交通大臣認定番号	（財）日本消防設備安全センター性能評定番号	
		共住区画	令8区画
耐火VPパイプ	PS060FL-0431	KK20-019 KK20-020（防振タイプ）	RK20-005 RK20-006（防振タイプ）
耐火VPパイプS	PS060FL-0581	KK24-006（防振タイプ） KK24-007	RK24-002（防振タイプ） RK24-003

認定・評定範囲

適用場所	床貫通 コンクリート　厚み150mm以上	
用　途	排水管および通気管	
使用できる継手	★呼び径100以下のADスリム継手FS 専用フランジ付き	
使用できる管	立て管	呼び径100以下のエスロン耐火VPパイプ、エスロン耐火VPパイプS
	横枝管	呼び径100以下のエスロン耐火VPパイプ、排水用塩ビライニング鋼管、排水用鋳鉄管、耐火二層管
スリーブ径	φ209mm以下	
床貫通部処理	モルタル埋め戻し	

★印以外の継手は認定・評定の範囲外になりますのでご注意ください。

耐火VPパイプ横枝管用 認定・評定範囲



※防火区画貫通部から1m以内の範囲は横枝管に耐火VPパイプ、耐火DV継手をご使用ください。

※ADスリム継手は防振タイプもお使いいただけます。

認定・評定番号

国土交通大臣認定番号	（財）日本消防設備安全センター性能評定番号	
	共住区画	令8区画
PS060FL-0428	KK20-015 KK20-016（防振タイプ）	RK20-003 RK20-004（防振タイプ）

認定・評定範囲

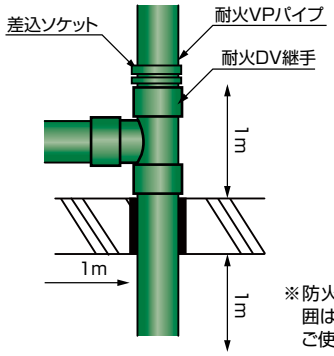
適用場所	床貫通 コンクリート　厚み150mm以上	
用　途	排水管および通気管	
使用できる継手	呼び径100以下のADスリム継手	
使用できる管	立て管	呼び径100以下のエスロン耐火VPパイプ 排水用塩ビライニング鋼管、排水用鋳鉄管、耐火二層管
	横枝管	呼び径100以下の エスロン耐火VPパイプ
スリーブ径	φ209mm以下	
床貫通部処理	モルタル埋め戻し	

国土交通大臣認定／(財)日本消防設備安全センター性能評定

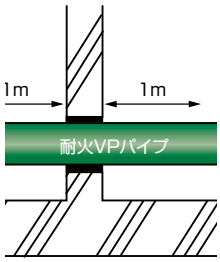
●耐火VPパイプ･耐火DV継手は必ず認定書および評定書の内容をご確認ください。
●防火区画貫通についてご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。
●施工については、本カタログの標準施工方法(P23～P30)を参照してください。

耐火VPパイプ･耐火DV継手 認定･評定範囲

【床貫通】



【壁貫通】



※防火区画貫通部から1m以内の範囲は耐火VPパイプ、耐火DV継手をご使用ください。

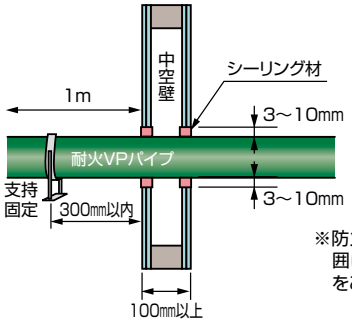
認定･評定番号

	国土交通大臣認定番号	(財)日本消防設備安全センター性能評定番号	
		共住区画	令8区画
床	PS 060FL-0376	KK19-146	RK19-041
壁	PS 060WL-0374	KK19-147	RK19-042

認定･評定範囲

適用場所	国土交通大臣認定	床貫通	ALC･コンクリート厚み100mm以上
		壁貫通	ALC･コンクリート厚み75mm以上
	消防評定 共住区画	床貫通	ALC･コンクリート厚み100mm以上
		壁貫通	ALC･コンクリート厚み75mm以上
	消防評定 令8区画	床貫通	コンクリート厚み150mm以上
		壁貫通	コンクリート厚み100mm以上
貫通部の配管	床貫通	管または管+継手	
	壁貫通	管のみ	
用　途	排水管および通気管		
使用できる配管	床	エスロン耐火VPパイプ･耐火DV継手 呼び径125以下	
	壁	エスロン耐火VPパイプ･耐火DV継手 呼び径100A以下	
スリーブ径	床	管または継手	φ209mm以下
	壁	管	φ183mm以下
貫通部処理	モルタル埋戻し		

耐火VPパイプ中空壁用 認定･評定範囲



※防火区画貫通部から1m以内の範囲は耐火VPパイプ、耐火DV継手をご使用ください。

認定･評定番号

国土交通大臣認定番号	(財)日本消防設備安全センター性能評定番号
	共住区画
PS060WL-0426	KK20-014号

認定･評定範囲

適用場所	国土交通大臣認定	国土交通大臣が認定した準耐火構造(60分)及び耐火構造(60分)の中空壁 厚み100mm以上
	消防評定	共住区画　耐火構造(60分)の中空壁 厚み100mm以上
用　途	排水管および通気管	
使用できる配管	エスロン耐火VPパイプ呼び径100以下	
壁開口部寸法	φ134mm以下(隙間3～10mm)	
壁貫通部処理	シリコーン系または変成シリコーン系シーリング材	

注意事項

設計上の注意事項

注意

●防火区画貫通部から1m以内の範囲では、耐火VPパイプと耐火DV継手を組み合わせてご使用ください。
また、1m以内で他の認定評定品と接続する場合には、所轄の消防機関までご確認ください。
●適切な伸縮処理を行ってください。(伸縮処理についてはP24を参照)
●換気ダクト類用途には使用できません。
●必ず認定書および評定書の内容をご確認ください。
●防火区画貫通部についてご不明な点は、所轄の消防機関までご確認ください。

ADスリム継手との接続の場合

●ADスリム継手に耐火VPパイプ、耐火VPパイプSを立て管接続する場合には、立て管の呼び径を100以下でご使用ください。
また、必ず「ADスリム継手FS」をご使用ください。

耐火プラADミニ継手との接続の場合

●耐火プラADミニ継手と接続する場合には、設計マニュアルをご参照ください。(P19)
●脚部には必ずAD脚部継手をお使いください。
●立て管に流入されない階がある場合(無流入階)にも、各階に耐火プラADミニ継手を設置してください。
●伸頂通気管の管径は立て管と同径以上としてください。
●ベントキャップは有効断面積が伸頂通気管の内断面積と同等以上あるものをご使用ください。

施工上の注意事項

警告

●施工時に接着剤などの有機溶剤を使用する場合は、火気には充分注意してください。
●接着剤使用時には、換気を充分に行ってください。また、接着剤が皮膚に付着したときは、速やかに落としてください。もし、気分が悪くなったり、身体に異常を感じた際には、速やかに医師の診断を受けてください。

注意

●耐火VPパイプと耐火DV継手を接続する場合、接着剤を塗布した後は、速やかに管を奥まで差し込み、抜け戻りのないように保持してください。
●耐火VPパイプを継手に接続する場合は、たたき込み挿入を絶対に行わないでください。
●接着接合による配管完了後は、内面の接着剤の溶剤蒸気除去のため、必ず通風してください。
●ADスリム継手と組み合わせて使用する場合は、標準施工方法(P27、28)をご参照ください。
また、必ず最新の「エスロン単管式排水システム技術資料」を併せてご参照ください。
●耐火プラADミニ継手と組み合わせて使用する場合は、標準施工方法(P25、26)をご参照ください。
●管の加熱加工は、管が焦げたり焼けたり膨張して強度が低下する恐れがあるので、絶対に行わないでください。
●耐火VPパイプに直接ネジを切らないでください。
●中空壁の防火区画貫通部処理にはシリコーン系シーリング材または変成シリコーン系シーリング材を使用してください。中空壁以外の防火区画はモルタルで埋め戻してください。
●シーリング材には、硬質ポリ塩化ビニル管・継手に悪影響を及ぼす可塑剤(フタル酸エステル、DOP等)や有機溶剤(キシレン、トルエン等)を含む物(ポリウレタン系シーリング材等)があります。これらの成分を含むシーリング材は塩ビ管や継手に悪影響を及ぼす恐れがありますので使用しないでください。(推奨品:積水フーラー社製　シリコーン系シーリング材、変成シリコーン系シーリング材)
●耐火VPパイプ・耐火DV継手は、有機溶剤に対して材質的に侵されるおそれがあります。クレオソート(木材用防腐剤)、シロアリ駆除剤、殺虫剤、有機溶剤系塗料などに接触させないでください。

注意事項

⚠注意	●可塑剤入りの被覆電線等は、耐火VPパイプ･耐火DV継手を侵すことがありますので、直接管･継手に接触させないでください。 ●屋外露出配管では、直射日光による管の劣化を防ぎ、また外部衝撃から保護するために防護カバーをつけるなどの措置をとってください。露出管となる場合は塩ビ管に適した塗料で塗装してください。 ●廃棄は産業廃棄物としての処理、もしくは塩化ビニル管･継手協会のリサイクルシステム以外の一般塩ビリサイクル業者で処理してください。 ●ガス給湯器等ガス機器と周囲の配管との離隔距離については、ガス機器の設置基準及び実務指針（財団法人 日本ガス機器検査協会）に定められた基準を遵守ください。またガス給湯器の機種により緩和されることがありますので具体的な離隔距離についてはガス事業者またはガス機器メーカーにご確認ください。 ●ガスコンロなどの直火の近くには配管しないでください。 ●製品の重量が20kgを超えるものについては必ず2人以上で持ち運びしてください。 ●ADスリム継手および耐火プラADミニ継手を落としたり過度の衝撃を加えたりすると、破損する恐れがありますので取り扱いに注意してください。

使用上の注意事項	
⚠注意	●汚水、雑排水などの生活排水、雨水排水、通気の用途にお使いください。 特殊排水用途や給水給湯など圧力が加わる用途には使用しないでください。 ●エスロン耐火プラADミニシステム、エスロン単管式排水システムは集合住宅やホテルの生活排水用システムです。 生活排水以外のものは流さないでください。 ●硬質ポリ塩化ビニルは、高温水が連続して流れると軟化します。また、温度変化によって伸び縮みし、耐火VPパイプ･耐火DV継手が破損する場合がありますので、差し込みソケットを使用するなど適切な伸縮処理が必要となります。適切な伸縮処理が施されている場合、60℃までの排水管路に使用可能です。 ●長期的に安全･快適にご使用いただくために、必ず定期的な高圧洗浄水による配管洗浄および保守点検を実施してください。 また、洗浄に際しては継手および管の内面の損傷を防ぐため、樹脂やゴム等で覆われたホースをお使いください。

※「建物配管用エスロンパイプ総合カタログ」の安全上の注意を併せてご確認ください。
※上記注意事項を守らずにご使用された場合の破損、事故に関しては、当社では責任をおいかねますのでご了承ください。
※FS-VP、FS-DVは、日本における登録商標です。

施工写真

■ADスリム継手FS　立て管接続

■ADスリム継手FS　立て管、横枝接続
（横枝 中空壁貫通）

■部屋内の排水横枝管（区画から1m以降はVPに切り替え）

■1階天井部の排水横主管

■パイプシャフト内排水、通気分岐部

鋼管等の他の評定品との接続に関しては所轄の消防機関までご確認ください。

■改修（横枝管は従来管と接続）

■改修（区画から1m以降の立て管は従来管と接続）

積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー

東日本支店 民需バリューチェーン営業部
東北民需営業所　022(298)6042
北東北事業所　019(624)6000
東京民需営業所　03(5521)0641
横浜事業所　045(474)1810
静岡事業所　054(275)0720
関東民需営業所　048(646)0165
東関東事業所　04(7130)0010
甲信事業所　0263(38)1220
新潟事業所　0258(21)0251

中部支店
民需バリューチェーン営業所　052(957)5303

西日本支店 民需バリューチェーン営業部
近畿民需営業所　06(6365)4503
北陸事業所　076(231)4245
京滋事業所　075(662)3418
中・四国民需営業所　082(224)6251
四国事業所　087(815)3582

九州支店
民需バリューチェーン営業所　092(271)1314

積水化学北海道(株)
営業本部　011(737)6330

エスロンタイムズ on the Web
http://www.eslontimes.com

お客様相談室　【東京】03(5521)0505　【大阪】06(6365)4133
●お問い合わせは上記各営業所へ

*記載価格はメーカー希望標準設計価格です。
*価格には消費税は含まれておりません。
*記載価格は2012年10月現在のものです。
*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
*記載事項は予告なく変更する場合があります。

不許転載

2007年10月　初　　版
2013年　2月　改訂14版-2刷

エスロン耐火VPパイプ配管システム
カタログ

積水化学工業株式会社
建築システム事業部

ツールコード
No. 05156
2013. 2. 10TH TX